

いっしょに語ろう、もっと話そう。

2017

信頼

Vol. 63

中部大学後援会会報



特別企画

保護者の皆様へ
今、伝えたいこと。

保護者の皆さん必見!

中部大学と言えば?

保護者としての「三つの願い」

中部大学後援会長

かみや たろう
神谷 太郎



一つ「人のため役に立つ立派な人間
になって欲しい」

二つ「良い人と結婚し、子供を授か
り、幸せな家庭を築いて欲しい」

三つ「健康で働き、金品に不自由せ
ず暮らして欲しい」

保護者の願いは、子供が幸せになる
ことであり、父母は、我が子が幸せに
なった後、やっと幸せを感じます。

大学生生活は、その一つの願い「立
派な人間」を社会に送り出す最終段
階だと言えます。中部大学は、教職
員が丸となって専門知識を学生、
すなわち我が子に与え、優秀な人間
に育んでくれます。では、私たち保護
者は、何を我が子に与えることができ
るでしょうか？

それは、幸せになるために頑張る姿
を我が子に見せることで、利他的な
愛情で形成されている幸せな人間関

係を、社会に出る前に教えることだと思
うのです。そこで、後援会の果たしていくな
き重要な役割の一つが、大学の理想と各
家庭の願いを互いに理解・協力できるよう
にすること、すなわち架け橋になることだ
と思うのです。

後援会では、会報「信頼」の発行、父母と
の集いの開催などを通じて、保護者の皆様に
大学の方針や学生生活について、より理解を
深めていただくための活動を行っております。
直接会ってお互いの立場に立ち理解するとこ
ろからは、和合と発展が始まり、会いもせず
一人よがりの考えで誤解するところからは、
分裂と崩壊が始まるということは、これまで
歴史の中で度々証明されてきました。
大学と各家庭が一つとなることができる
ように、後援会が架け橋となり、保護者と
しての三つの願い全てを実現するその日ま
で努力したいと思います。皆様と共に前進
できますことを感謝致します。

信頼

Vol. 63



表紙：
工学部 電気システム工学科 3年
佐藤 敦武 さん(中央)
応用生物学部 応用生物化学科 3年
山下 実穂 さん(左)
応用生物学部 環境生物科学科 3年
久保 利奈加 さん(右)

CONTENTS

02. 特別企画 保護者の皆様へ 今、伝えたいこと。

07. 保護者の皆さん必見！ 中部大学と言えば？

09. 中部大学のキャリア支援

13. 就職&進学アドバイス

15. 中部大学の留学・国際交流

17. クラブ&サークル紹介

19. TOPICS

硬式野球部

愛知大学野球春季リーグ戦で優勝。

全日本大学野球選手権大会でベスト16。

20. 学生生活サポート

21. ゼミ紹介

25. 父母インタビュー

わが子の成長に、ほっと一息。

31. 中部大生アンケート
健康管理していますか？

33. 平成29年度 中部大学後援会
「役員会・評議員会」報告
平成28年度事業報告 / 平成29年度事業計画 /
平成29年度後援会役員・評議員名簿 / 後援会会則

36. 「父母との集い」ご案内

37. YEAR ALBUM 2016～2017

39. My Campus Life

41. NEWS & TOPICS

保護者の皆様へ 今、伝えたいこと。

平成29年4月、中部大学の新学長に石原修先生が就任されました。そこで今回は「保護者の皆様へ今、伝えたいこと」と題し、新学長にインタビューを実施。また併せて、今年度、教学部門を担当される4名の先生方の思いもご紹介します。



中部大学フアミリーとして

ともに成長を目指してほしい。



中部大学学長

石原
修
先生

Profile

昭和23年大阪生まれ。昭和47年横浜国立大学工学部安全工学科卒業。昭和49年横浜国立大学大学院工学研究科安全工学専攻修士課程修了。昭和52年テネシー大学大学院電気工学専攻博士課程修了。Ph.D.(テネシー大学)。IEEE(米国電気電子学会)ライフフェロー。専門はプラズマ物理。テキサステック大学教授、横浜国立大学工学研究院長、工学部長、理工学部長を経て、平成26年から中部大学教授。平成27年副学長。著書に『現代物理科学—フェムトからハップルの世界まで』『プラズマ物理科学—フェムトからハップルのプラズマ宇宙』。

中部大学に関わる方々を「中部大学フアミリー」と呼び、学生はもちろん取り巻く周囲をも大きく育てていきたい、と意気込みを語る石原修新学長。ご自身の学生時代の成長エピソードをはじめ、4人の子を持つ父親としての子ども見守り方など、さまざまな話を通して新学長の人柄に迫りつつ、学長として今後力を入れていきたいことについて伺いました。

何事も情熱があれば 達成できる。

高校まで神戸で過ごし、大学進学で横浜へ。当初専攻していたのは安全工学でしたが、当時の日本はエネルギー問題が大きく取り上げられていた時代。私は専門書を読みながら、「究極的なエネルギーとは何か」、「地球上に小さな太陽をつくれないうるか」ということをずっと考えていました。そうして研究している先にあったのが核融合で、この核融合を学ぶ上で必要なのがプラズマ物理学でした。私は、こうして大学在学中に自分の学ぶべき分野を方向転換したのです。

当時、プラズマについてはアメリカが最先端でしたから、そのためにまず日本で大学院へ進学。その後、アメリカへの留学を果たしました。実は、それまであまり勉強していなかった英語はぎりぎりのラインで通過。さらに、私は化



横浜国立大学工学部大学院生
プラズマ研究室で。

学の分野に属していましたから、プラズマ物理学を学ぶ上での基本的なマクスウェル方程式さえも全く知らないままに研究を始めるという始末…。教授に聞かれても、そんな方程式は聞いたことのないというスタートでした(笑)。だからこそ今、学生へ伝えたいのは、情熱があればどんなことも達成するという興味があること。自分の中でやってみたいという興味があれば、勉強せざるを得なくなるのです。私の場合、核融合からプラズマ基礎物理学へと研究対象が変わりましたが、長い研究生活の始まりはこのことがきっかけだったと言えます。

家族を包み込んで あげられる環境を。

大学進学とともに親元を離れたことから、学生時代から両親と日々連絡を取っていたわけではありません。しかし、信頼関係でしょうか、自分がこうしたいということを親へ伝えるとき、それを見守ってくれるという関係ができあがっていたように思います。私は学生結婚をして妻と一緒にアメリカへ行きましたが、その時に父が、結婚式の写真に「無知の知」という言葉を書き添え、渡してくれました。自分が無知であることを知って、初めて次のステップへ行けるといふ、哲学者ソクラテスの言葉で

す。「謙虚であれ」ということを言いたかったのかなと思います。明治生まれの父らしい表現方法だったように思います。

私は子どもが4人いて、家族全員仲が良いことが一番の自慢です。私自身、親として好きなように生きてきて、やりたいことを叶えてきた姿を子どもたちに見せてきました。家族ですから、率直に話し合いますし、ときには批判し合うこともあります。ただ、親子関係で大切なことは、常に気にかけてあげることではないでしょうか。困ったときや大変なときに包み込んであげる環境を作っておくこと。見守ることはいっつも気にかけているということです。私は中部大学に関わる人を「中部大学ファミリー」と呼んでいます。ファミリーを構成する一つひとつのファミリーの集合体が中部大学ファミリーです。本学の人材育成では、これができるといふ人材よりは、自分には何があるのか、何を持っているのかと自分の中でいつまでも探し求めるような人を育てたいと思っています。ですから人生ずっと成長を続けると考えれば、保護者の皆様自身も成長途上にあるということ。つまり中部大学ファミリー全員で学生を育てることは、自分が育つていくことの過程でもあるということです。この成長こそが中部大学を大きく育てていくことにつながっていくと考えています。

Q 今後、力を入れていきたいことは？

A 学部教育とともに、大学院の充実を図り、先端の研究に関わる学生を増やしていきたいと考えています。現代のような持続可能な社会では、文系・理系という区分けに捉われない教育が必要です。もちろん、専門を究めることは大切ですが、軸を持ちながらも広い世界を見られる人を輩出していきたい。自分の中にあるいろいろな種を育てていけるチャンスを与えられる教育をつくっていきたくと思っています。



Q 中部大学の良いところは？

A 4月に学長に就任し、副学長在任中と比べると、学内外含めてたくさんの人と会う機会が増えました。そうした出会いを通して、本学の教職員と学生が一体感を強めて「中部大学ファミリー」を形成しているのだと感じています。さまざまな行事で、先輩が後輩をサポートする姿や学生が主体的に活動する姿を見て、春日井キャンパスの居心地の良さはこうして作られているのだと実感しました。



たとえ心配でも
年相応の対応が重要。

副学長(教育担当)

杉本和弘 先生

自ら学んでいく力を
身につけてほしい。

教務部長

足達義則 先生

多様な学生と知り合えるワンキャンパスの環境、そして熱心な教職員が多いことも本学の特徴だと思います。特にキャリア支援においては、卒業後にどのような生き方いかまで含めた支援を行っており、学生数1万人の大規模大学でありながらも、学生と教職員との距離は近いと感じています。試行錯誤をしながら自分の目標を見つけているのが学生時代。そのためには必ずしも行動だけでなく、たくさん考えることが大切です。その方法として本を読むことも一つです。一方、保護者の皆様にとっては、わが子の生き方に細かく口出しをせず、見守る姿勢が大事です。子どもが相談してきたときに人生の先輩としての助言ができればいいのです。子がいくつになっても心配なのが親。しかし、子どもも大人になっていくわけですから、年相応の対応が重要ではないでしょうか。

本学では、学生が多様な学びや活動に取り組める環境を揃えています。しかし、その環境を活用するか否かは本人の意志次第です。ただ、大学としてはそのやる気に火をつけてあげたいと思っています。昨今のような変化の激しい社会では、大学で習ったことがそのまま役に立つことはそうはありません。そこで大事なことは学ぶことを学ぶ、つまり自分で学んでいく力を身につけることです。この力がそが一生の宝になるのです。またもう一つ、大学は自分探しの場所でもあります。そのためにはいろいろな経験が不可欠です。これからの社会を生き抜く上で欠かせない人間性や思いやりといった非認知能力は、そういった経験を通して養われます。失敗してもいいのです。学生の皆さんにはいろいろな経験を積んで、非認知能力を身につけてほしいと願っています。

Memory of School Days



北陸にて(右が私)

さまざまなアルバイトをしてお金を貯め、長期の休みに友人と旅行へ行っていました。礼文島や小笠原諸島の母島など、自分が育った場所とは違う環境や見知らぬ土地へ旅行したことは、今も忘れられない良い思い出です。



東北にて(中央が私)

Memory of School Days



学生時代に読んだ三島由紀夫の本。

将来を意識するようになった3年次頃から、専攻していた日本文学に関連する本を本格的に読み始めました。研究職に就きたいという気持ちの強さが、高いモチベーションにつながっていたと思います。

保護者の皆様へ
今、伝えたいこと。

親自身が幸せに
生きている姿を
見せること。

人生を生き抜く力を
身につけるために。



キャリア部長

大島 俊一

先生



学生部長

栗濱 忠司

先生

親からすると、子どもがしていることが気になること
と思います。ただ、子どもの行動には必ず理由があり、それ
は育ててきた皆さんが一番よくわかりでしょう。過去の
のさまざまな経験を通して学生生活や就職活動に臨む
日々、そこを共有できれば良いのですが、たとえ共有でき
なくても信じてあげることが大切です。親の仕事は、子
どもの可能性を広げてあげること。親は自分が大変であ
っても自分自身が幸せに生きている姿を見せることが
必要ではないでしょうか。親が子どもを心配していること
は、子どもも重々承知しています。その思いは親子であれ
ば伝わりやすいです。それでも気になる点があれば、「父母との
集い」で指導教授に会って伝えるのも一つの方法。家庭で
の一面を教えてください。同時に、大学での様子をお伝
えすることで子どもの行動に納得できると思います。

保護者の皆様に伝えたいのは、「身を立て道を行う」
という言葉。中国の経書「孝経」の教えです。自分の身
を立てること、つまり、心身ともに健康で、人に恥じず、人
生を生き抜く人間になることが何より大事だということ
を伝えていきます。私が父親から受け継いだことは、子ども
へ親の仕事を理解させ、親の人生を邪魔しないように態
度と行動で示すことでした。ですから私自身も子どももた
ちへそのように接してきました。親としてできることは、
子どもを信じることに外ありません。逆に子どもは親
を見ていますし、親の態度に敏感です。我々キャリア部と
しては、学生が自分の人生をしっかり生き抜いていく力
を身につけて卒業できるよう全力で教育していきますの
で、皆様も本学を信頼していただき、親としてできる人
格的指導をお願いしたいと思います。

Memory of School Days

兵庫県から名古屋へ来て、3
畳一間の暮らしに一度は人生
終わったと思ったときもあ
りました。でもその後は一念
発起して大学院へ。教授に
勧められた本をすべて揃え
て読み尽くすなど、かなり勉
強した学生時代でした。



アテネのレストラン前にて。
(ケンブリッジ大学への短期留学の後、
ギリシャを訪問)

Memory of School Days

写真は学生時代の友人と鳥
取砂丘へ行ったときのもの。
当時は車でよく旅行をして
いました。院生時代はX線や
結晶学の研究にのめり込む
日々。14日間も研究室に泊ま
り込んだことがあり、これは
自分の中の最長記録です。



当時の仲間たち(右端が私)



大学4年生の私

保護者の
皆さん必見!

中部大学と言えは？

4月に石原新学長が就任し、新たな体制でスタートした中部大学。
ここでは、「中部大学と言えはコレ」という事柄をピックアップしてみました。
詳しい人もそうでない人も、これであなたも中部大学ツウ!

不言実行



建学の精神。正しくは「不言実行、あてになる人間」で、創立者の三浦幸平先生が、「学校をつくるなら、実行力のある、そして人や社会から信頼される人間をつくりたい」と残しています。

研究力の 評価が高い

研究力が高い大学として産業界等から期待される本学。昨年、学術雑誌「Nature」の「Nature Index 2016 Japan」において、ここ数年間で最も伸びた研究機関として5位にランキングされました。



藤原洋記念超伝導・持続可能エネルギー研究センター

ワンキャンパスに 7学部26学科

中部地区屈指の総合大学でありながら、その機能の全てをワンキャンパスに備える本学。東京ドーム8.6個分に相当する43万㎡の広大なキャンパスで、10,000人超の学生が学んでいます。



就職率が高い

『大学ランキング2018』(朝日新聞出版)の「就職率ランキング(規模別)」において、本学は、「卒業生2,000人以上の大学」で全国第3位(2016年3月卒業の学部生対象)を獲得しました。



国際交流が盛ん

多彩な留学プログラム。そして世界各国から多く集まる留学生。また、国際センターでは、充実した留学資料や経験豊富なスタッフのサポートで、学生たちの留学を徹底支援しています。



最新の施設・設備が 充実

壮大で本格的な施設や実社会でも稼働する本物の設備など、常に最新の施設環境を整えています。充実した環境だからこそ、社会に出てすぐに活躍できる能力を育てることができます。



全国レベルで活躍する クラス活動

ラグビー部、ハンドボール部、硬式野球部など、たくさんのクラブが全国レベルで活躍しています。ラグビー部は、第67回全国地区対抗大学大会の決勝で初優勝を飾りました。



学食や売店が 13カ所もある

広大できれいなキャンパスには、教育・研究のための施設や設備はもちろん、たくさんの学食や売店も完備しています。また、キャンパスには毎日いろいろな移動販売車もやってきます。



優れた研究に取り組む先生が たくさんいる

有機化学分野で世界的な権威のある賞とされるロジャー・アダムス賞。この賞を昨年度、本学の山本尚先生が受賞されました。山本先生をはじめ、さまざまな分野で活躍される先生方がたくさんいることは本学の強みです。



年に一度大きな 音楽祭を開催

冬の風物詩ともいえる「中部大学音楽祭」。5つの音楽系サークルが一堂に集い、日々の練習の成果を披露。春日井市民会館で開催され、多くの保護者の皆様にご来場いただいています。



マスコット「ちゅとら」が 人気

学内のオリジナルグッズやさまざまな場面で登場する中部大学公式マスコットの「ちゅとら」。なぜとら?それは、創業者三浦幸平先生の干支が「寅年」だったことに由来しています。



スポーツ大会を 全学科対抗で行う

リレーや綱引き、玉入れなど6種目の競技を全32学科で競うスポーツ大会。学科ごとにデザインしたTシャツを着るので、グラウンドはとても華やか。スポーツを通して絆を深めています。



中部大学研修センターでの イベントが楽しい

新入生を対象に1泊2日で行う「恵那研修」は、上級生と学科の先生とともにレクリエーションを通して親睦を深めます。また、大学から研修センターまでの約42kmを徹夜で歩く「ナイトウォーク」は、毎年すぐに定員が埋まってしまう人気のイベントです。



先生の面倒見がよい

教員一人あたりの学生数が約20人という、中部地区の私立大学でトップクラスの少人数教育を実現している本学。習熟度が高く、きめ細かい学習指導が行える体制を整えています。



自転車の8耐がある

中部大学祭の名物イベント「8時間自転車耐久レース」。スピード部門、パフォーマンス部門の2部門があり、レースは毎年、夕方から深夜まで学内を走り続け、熱戦が繰り広げられています。



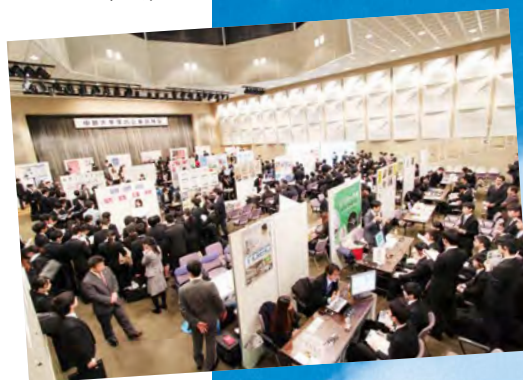
中部大学のキャリア支援

「将来どんな生き方をしたいのか」「自己実現を目指した生き方をするには、どの分野でどんな能力を身につけたら良いのか」。

中部大学では、学生に自ら生き方を決める楽しさに気づかせるために、学年ごとに指導教員を配置し、入学当初から将来を意識させていく指導を実施。学生二人ひとりに気づきを与え、社会で活躍するためのスタートにつながる就職支援を行っています。

学内企業説明会

中部大生の採用に積極的な企業を大学に招いて開催する学内企業説明会。3月の説明会は本格的な就職活動のスタートとしても位置付けられています。ここでは、参加された企業の人事担当者から学生に向けたアドバイスと学生の声を紹介します。



参加した学生のコメント

【企業様からのメッセージ】

世界中の中での
自分を意識して、
行動してほしい。

機工
中央
株式
会社

管理部 部長
川田 様

弊社である当社は、お客様のお困りごとに対応し、しっかりと対応が求められる提案営業が基本です。お客様のニーズを汲み取った上で、それに対して、当社が持っている情報やネットワークでお応えできるように、粘り強く最善の提案をしていくことが重要です。この先、活躍の舞台は日本だけに留まらず世界にもあると思います。これからの日本を背負っていく若い世代の皆さんですから、使命感を胸に、世界の中での自分の位置づけを意識しながら行動していきましょう。

参加企業5つの特徴

- 1 中部大生に対する採用意欲が非常に高い。
- 2 卒業生が多数在籍し、一般社員や管理職、経営者として活躍している企業が多い。
- 3 ものづくり・サービス・金融・公務員など、参加企業の業種が豊富。
- 4 大手企業のみならず、優良企業の参加が多い。
- 5 開催日数・参加企業数が多い。
(今年の3月は9日間開催し、747社が参加)

経営情報学科

業種はある程度決めています。文系・理系を問わず探しています。参加しての収穫は、自分の視野が広がったこと。営業職やSEだけでなく、違う職種の可能性も見えてきた気がします。

応用生物化学科

2月に開催された「分野別業界研究会」に参加していた企業が、今日も参加して話を聞くことができました。この説明会は、参加する企業が大学が絞り込んでくれているので安心感があります。



就職サポートプログラム 2017年度

2018					2017					
2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
		学内企業説明会事前ガイダンス 【第9回ガイダンス】	面接対策ワークショップ 【第8回ガイダンス】	体感型業界研究会 【第7回ガイダンス】	選考対策講座 【第6回ガイダンス】	業界・職種研究会 【第5回ガイダンス】	自己理解ワークショップ 【第4回ガイダンス】	適職・適性検査 【第3回ガイダンス】	履歴書作成ワークショップ 【第2回ガイダンス】	オリエンテーション 【第1回ガイダンス】

※開催時期については、変更が生じる場合があります。

エンシュウ
株式会社
総務部 人事課
古橋 様

価値観を大切にした
企業選びを。
根気や素直さも必要。

当社は機械メーカーですから、やはり機械が好きな方に来ていただきたいという思いが一番です。一人前になるにはかなり長い時間を要します。キャリアを積んだ熟練の方から技術を引き継ぎ、10〜15年経ってやっと認めてもらえるような世界であるため、根気や受け入れる素直さも必要です。そのためにも根底に機械が好きという気持ちがなければ続かないでしょう。会社選びには自分の価値観も大切です。実際に会社を訪問して、自分の目で見て、雰囲気を感じて選んでほしいですね。

株式会社
コパン
人事部 係長代理
山田 様

真面目に取り組み、
後悔することのない
就職活動を。

多治見市に本社を構え、スポーツクラブやスイミングスクールの運営など、スポーツ分野を中心にさまざまな事業展開をしている当社では、中部地区での採用活動を積極的にを行っています。新卒を含む全ての採用活動で共通して求めている人材は、自ら考え、自ら行動できる人。これは既に入社して働く社員たちにも、日頃から求めていることです。企業も真剣に採用活動をしているので、学生の皆さんも後悔することのないよう、真面目に就職活動に取り組んでもらいたいと思います。

株式会社
東郷製作所
総務部 部長
谷口 様

前向きな姿勢を
育むためにたくさん
のチャレンジを。

大学によってさまざまな特徴がある中で、この説明会は当社にとっても一度にたくさんの中部大生の皆さんとお会いできる機会です。合同で行われる就職イベントよりもメリットを感じています。求める人材像は、よく言われることですがやはり元気のいい人。知識は入社してからさまざまな教育の仕組みによって身につけることができます。物が、物事に前向きに取り組み姿勢は短期間で身に付くものではありません。学生のうちにいろいろなことにチャレンジして養っておくとよいと思います。

中日
信用金庫
総務部 部長代理
高御堂 様

積極的な行動の先に、
企業との
良い出会いがある。

さまざまな学部の学生と直接お話しができる学内企業説明会は、人物重視の採用を行う当金庫にとって非常に良い機会になっています。金庫は、真面目でチャレンジ精神を持った人材を求めています。中部大学の卒業生も多数活躍されています。これから就職活動を迎える学生には、失敗を恐れず積極的な行動をしてもらいたいです。その先には、人との出会いや企業との良い縁があるはずですから、インターネットの情報だけで判断するのではなく、まずは行動して会ってみることをお勧めします。

機械工学科

たくさんの方が何日にもわたって来てくださるので、1日に複数の企業の説明を聞くことができ、移動がなくて済みますしとてもありがたいです。後悔のない仕事選びがしたいと思っています。

国際関係学科

今日は本命の企業や接客に携わる企業が来ていたので参加しました。合同説明会に比べて少人数で身近に話が聞けるので、職種の詳しい内容を知ることができて、疑問点を解消しやすいと思います。

コミュニケーション学科

志望業界が具体的に決まっているわけではないので、できるだけ多くの企業の話聞いてみようと思ってきました。何社か興味を持った企業があったので、今度は会社説明会に行こうと考えています。

経営学科

学内企業説明会の魅力は、人事担当者と顔を合わせて話を聞けることです。就職するなら一般職と考えていましたが、話を聞いて総合職の良さにも気付けたので、参加して視野が広がったと思います。

4年次

10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月
学内企業説明会 約100社				採用試験開始 学内企業説明会 約300社	学内個別企業説明会 約50社		求人情報開示 学内企業説明会 約800社 【第10回ガイダンス】

中部大学では、卒業生全員が就職内定を獲得できるようサポートしています。不明な点や相談があれば、キャリア支援課を活用するようにお伝えください。また、複数企業から内定を得た場合もキャリア支援課へご相談ください。

学生にとっても強い味方

中部大学幸友会

中部大学幸友会は、中部大学と地元企業、自治体との間で、「人材」「知財」「育財」に関わる交流を図ることを目指して設立された後援組織です。法人会員数は約780社を数え、「学内企業説明会」にもたくさんの方の会員企業に参加いただき、2016年度は、幸友会会員企業232社に366人が就職し、卒業生全体の17.7%を占めました。

企業ガイド

中部大学と幸友会会員企業との太い絆で結ばれた心強い中部大生のための情報誌。在学生には、就職活動時の企業研究をはじめ、大いに活用してほしい一冊です。



携帯に便利な
B6サイズ!

幸友会就職ナビ

中部大学の学生のための就職サイト「幸友会就職ナビ」は、中部大生と幸友会会員企業を結ぶネットワーク。企業の概要等を確認後、そのままエントリーできます。



<https://www.chubu.ac.jp/koyunavi/>



現場での面白い逸話や、直面したトラブルの解決法などをお話いただきました。

技マルシェは「技の市場」という意味。企業人の技は、業界、業種、職種によってさまざまです。テクノロジーに留まらず、話術や精神論など、企業人となって身につけた技を学生に教えていただきました。

今年も「技マルシェ」を開催します。

技マルシェとは、中部大学幸友会の支援のもとで昨年初めて行ったプログラム。社会で活躍する現役企業人たちが、仕事から得た知恵や経験、働く現場のリアルな体験談など、「仕事の本当の姿」を学生に伝える場であり、学生参加型の交流の場でもあります。学生が企業人との交流を通して就労意識を高め、企業や社会に対する視野を広げることが目的としています。

資格取得対策講座・ 公務員試験対策講座

合格を目指す学生を支援

キャリア支援課では、公務員を目指す学生や各種資格の取得を目指す学生のため、学内で受講できる試験対策講座を開講しています。後援会が受講料の一部を補助しているため、一般の資格専門学校よりも格安で受講できます。また、講義は多くの合格者を輩出した実績のある講師が担当し、相談にも親身に応じます。

■講座開講日程一覧

2018年						2017年						
6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
				日商簿記2級			日商簿記3級					
		公務員教養対策										
公務員面接対策									ITパスポート			
								ビジネス能力検定(B検)ジョブパス2級				
								リテールマーケティング(販売士)検定2級				
								ファイナンシャル・プランニング技能士3級				
										国内旅行業務取扱管理者		
				TOEIC®L&R対策								

実際の仕事を体験

インターンシップ

インターンシップは、将来のキャリアを意識した実習・研修を実際の企業等で体験する制度です。中部大学では、学部3年生・大学院修士1年生を中心に行い、ほとんどの学部学科で正課の科目として単位が認定されています。職業観や就労意識、また卒業研究への意識を高める有効な手段として、たくさんの方が参加しています。

参加学生の声

研修先 一瀬戸信用金庫

就職活動の方向性が明確になりました。

国際関係学部
国際文化学科 4年
中野 杏南さん



大学で行うインターンシップは、事前研修を受けてからの参加になるため、自信を持って臨むことができます。私は参加したことで、金融業界で働きたい漠然とした思いが確信に変わりました。それにより、金融業界に絞った就職活動ができています。インターンシップ先の信用金庫では、業務説明や窓口体験の他に、就職活動をする上で大切なポイントについても教えていただいたので、それらを生かして内定獲得につなげたいと思います。

主なインターンシップ先 - 2017年度 -

- 清水建設(株)
- (株)鴻池組
- (株)シーテック/中部電力グループ
- 高砂熱学工業(株)
- 内堀醸造(株)
- 三井食品工業(株)
- 木野瀬印刷(株)
- アダプテック製菓(株)
- クラレプラステック(株)
- ネットコトタ屋名古屋(株)
- (株)紀伊國屋書店
- 瀬戸信用金庫
- 野村證券(株)
- (株)岐阜新聞社
- 東海ラジオ放送(株)
- (株)名古屋テレビ映像
- 日通旅行(株)
- (株)名古屋東急ホテル
- 愛知県がんセンター中央病院
- (株)リアルコハイオシステムズ
- 愛知県庁

参加申し込みは
学生支援課で
受け付けています。



報酬型インターンシップ
 中部大学では通常のインターンシップのほかに、社会人と同じように働きながら学び、給料も支給される「報酬型インターンシップ」を行っています。1社の企業で半年間働く長期型と、2社で3カ月間ずつ働く多業種型を用意。全学年対象で、在学中に仕事の現場を通して、社会人としての自覚と資質を身につける制度です。

人文学部

愛知環状鉄道(株)/愛知北農業協同組合/愛知県警察本部/愛知県庁/いちい信用金庫/犬山市役所/いであ(株)/磐田化学工業(株)/株魚国総本社 大阪本部/株おとふ工房いしかわ/笠松町役場/蒲郡市農業協同組合/北伊勢上野信用金庫/キョーマンソイフーズ(株)/清洲桜醸造(株)/クレフォートグループ(株)/慶應義塾大学病院/コカ・コーライーストジャパン(株)/独立行政法人国立病院機構/佐藤食品工業(株)/サンエイ糖化(株)/三州食品(株)/サンハウス食品(株)/鈴鹿農業協同組合/生活協同組合コープみえ/東海漬物(株)/東海デキストリン(株)/東濃信用金庫/日清医療食品(株)/日東エフシー(株)/日本郵政(株)/日本郵政グループ/日本ステリ(株)/日本ゼネラルフード(株)/東日本旅客鉄道(株)/フジパングループ本社(株)/森永北陸乳業(株)/山崎製パン(株)/豊証券(株)/株両口屋是清

応用生物学部

アイシン辰栄(株)/あいち多農協同組合/アスケン製菓(株)/天野エンザイム(株)/イオンリテール(株)/いであ(株)/磐田化学工業(株)/株魚国総本社 大阪本部/株おとふ工房いしかわ/笠松町役場/蒲郡市農業協同組合/北伊勢上野信用金庫/キョーマンソイフーズ(株)/清洲桜醸造(株)/クレフォートグループ(株)/慶應義塾大学病院/コカ・コーライーストジャパン(株)/独立行政法人国立病院機構/佐藤食品工業(株)/サンエイ糖化(株)/三州食品(株)/サンハウス食品(株)/鈴鹿農業協同組合/生活協同組合コープみえ/東海漬物(株)/東海デキストリン(株)/東濃信用金庫/日清医療食品(株)/日東エフシー(株)/日本郵政(株)/日本郵政グループ/日本ステリ(株)/日本ゼネラルフード(株)/東日本旅客鉄道(株)/フジパングループ本社(株)/森永北陸乳業(株)/山崎製パン(株)/豊証券(株)/株両口屋是清

生命健康科学部

愛知医科大学病院/愛知県警察本部/江南厚生病院/豊田厚生病院/愛知県心身障害者コロンニー/あいち小児保健医療総合センター/天野エンザイム(株)/一宮市立市民病院/稲沢市役所/岩倉市消防本部/大垣市民病院/大府市役所/尾張旭市消防本部/春日井市民病院/春日井市役所(消防)/金沢大学附属病院/岐阜県総合医療センター/岐阜県立多治見病院/岐阜市消防本部/独立行政法人国立病院機構/小牧市民病院/関市役所/瀬戸信用金庫/多治見市消防本部/知多市消防本部/知多市役所/知多信用金庫/株デンソー/名古屋セントラル病院/東京医科大学病院/豊川市民病院/名古屋消防局/名古屋立西部医療センター/名古屋立大学病院/名古屋大学医学部附属病院/日本ステリ(株)/藤田保健衛生大学病院

現代教育学部

愛知県、岐阜県、三重県、静岡県等の公立小学校/公務員(保育職)、私立幼稚園、保育園、認定こども園/愛知県警察本部/あいち多農協同組合/一宮市消防本部/株エイチ・アイ・エス/蒲郡信用金庫/刈谷市役所/株JPホールディングス(JPホールディングスグループ)/株スギ薬局/ダイドー(株)/大鵬食品工業(株)/株プレサンスコーポレーション/リゾートトラスト(株)/LEGOLAND Japan(株)

2016年度(2017年3月)卒業生の主な就職先

工学部

(株)朝日工業社/株イノアックコーポレーション/株今仙電機製作所/ANA中部空港(株)/NDS(株)/春日井市役所/株きんでん/株熊谷組/サンワテックノス(株)/株シーイーシー/CKD(株)/清水建設(株)/株昭和電機製作所/スズキ(株)/住友不動産販売(株)/積水ハウス(株)/大豊工業(株)/DMG森精機(株)/鉄建建設(株)/株デンソー/東亜合成(株)/東海旅客鉄道(株)(JR東海)/株トーエネック/戸田建設(株)/トヨタ車体精工(株)/名古屋市役所/名古屋鉄道(株)/株ナ・デックス/日医工(株)/日本車輻製造(株)/日本電設工業(株)/日本郵便(株)(日本郵政グループ)/日本海建興(株)/日本空調サービス(株)/豊和工業(株)/三重県庁/美濃加茂市役所/ヤマザキマザック(株)

経営情報学部

愛知県警察本部/愛知県厚生農業協同組合連合会/愛知電機(株)/イオンリテール(株)/石川警察本部/株イノアックコーポレーション/岐阜信用金庫/キムラユニティ(株)/共栄火災海上保険(株)/埼玉県警察本部/株ジェイアール東海ホテルズ/ジャパンマテリアル(株)/株昭和電機製作所/株スズケン/住友不動産販売(株)/大東建託(株)/株ダイドー電子/知多信用金庫/株中広/東海東京ファイナンシャル・ホールディングス(株)/東濃信用金庫/トヨタ車体(株)/豊橋農業協同組合/日東工業(株)/パナホーム(株)/半田信用金庫/尾西信用金庫/フジパングループ本社(株)/名鉄観光サービス(株)/豊証券(株)/リゾートトラスト(株)

国際関係学部

愛知県警察本部/ぎふ農業協同組合/株コメリ/株サマンサタバサジャパンリミテッド/サンハウス食品(株)/サンワテックノス(株)/株ジェイアール東海高島屋/株ジンス/静岡県警察本部/株十六銀行/新日本法規出版(株)/第一生命保険(株)/株立花エレテック/中日信用金庫/株ツーリストアイチ/東海東京証券(株)/なごや農業協同組合/西美濃農業協同組合/日本空調サービス(株)/野村證券(株)/浜松信用金庫/尾西信用金庫/株マイナビ/明治安田生命保険(株)/株名鉄グランドホテル

就職&進学アドバイス

Voice
01

日経新聞を毎日読むことで
業界・企業の情報を収集しました。

企業研究を始めた3年の秋、実はそのとき「DMG森精機」という企業をまだ知りませんでした。先輩の卒業研究の中間発表で初めて社名を知り、その際はただ、大きな会社だなという印象でした。その後、2月に研究室の先生が企画してくださった工場見学で当社を訪れました。それまで抱いていた工場のイメージと全く違い、美しく洗練された工場を目の当たりにし、ここで働きたいと思うようになりました。選考の際に意識したのは、まずは明るく笑顔ではっきり話すという基本的なことです。ただ、当社の面接が自分にとっては初めてだったので、不安を払拭するためキャリア支援課へ相談に。そこで勧められたのは、逆質問に備えて日本経済新聞を読んでおくことでした。毎日日経を読むと、当社の記事が掲載されており、面接で確認しておきたい内容を見つけることができました。また、IOTやAIに関する記事も掲載されており、他の企業の面接でも非常に役に立ちました。日経を読むなど、その企業や業界についての情報を収集しておくことは非常に有効だと思います。

丹羽 晃士さん

工学部 機械工学科
2017年3月卒業

■就職先
DMG森精機株式会社

就職活動開始時期…3年次の11月
就職活動終了時期…4年次の5月
エントリー社数…約20社
受験社数…11社
内定獲得社数…1社



ワンポイントアドバイス

自分は、慌ただしく準備するのが苦手で、時間にゆとりを持って行動することで安心する性格。そのため、企業の説明会へ参加するときも2、3本早い電車で余裕を持っていくようにしていました。事前に場所を確認したあとは、参加する企業の情報を事前に調べておく、より理解度の高い有意義な説明会になります。

Voice
02

面接は一字一句覚えるのではなく、
その場のコミュニケーションが大切。

3月1日の就活解禁と同時にエントリーしたのが当社です。もともと旅行が好きで、旅行の申し込みのために店頭へよく行っていたことから第1志望の企業でした。後悔しないように、できることはしておこうと思って臨んだ就職活動。それまでは、特に意識せず利用していましたが、活動を始めてからはさまざまな店内や働いている方の様子を今までは違う視点で見ることができました。そのような中、当社のある支店で旅行を申し込んだときに、運よく1年目の社員の方が窓口を担当してくださり、面接のアドバイスをいただくことができました。それは「一字一句言葉を準備するのではなく、面接官ときちんと会話をすること。コミュニケーションを大切にするとよい」というものでした。ちょうどその頃から面接が始まったので、とてもタイミング良く実践できました。今、カウンター業務でお客様と接するようになりましたが、いろいろな状況が起こりうるのがサービス業。知識は後からでも身につけられますが、まずはコミュニケーション能力を高めおくことが大切だと思います。

松野 可苗さん

人文学部 日本語日本文化学科
2017年3月卒業

■就職先
株式会社ジェイアール東海
ツアーズ

就職活動開始時期…3年次の3月
就職活動終了時期…4年次の6月
エントリー社数…約25社
受験社数…約15社
内定獲得社数…2社



ワンポイントアドバイス

仕事内容を知る上で欠かせないインターンシップですが、私の場合、研修先の金融機関で一緒になった他大学の学生の意識の高さに刺激を受けました。就職はまだ来年の話と思っていたところに、あと数カ月しかないと言われ、何事も早く取り組むことが大事だという意識に切り替えることができました。

進路を考えるにあたり、「進め方が分からない」、「迷いがある」という学生も多いはず。そんな学生たちのヒントとなるよう、先輩たちに就職活動のポイントや進学の手を伺いました。

Voice
03

食品業界への志望意欲を

高めてくれたインターンシップ。

就職活動を進めていくにあたって、一番よい経験になったのは、3年生になる前の春休みに参加した2カ月間のインターンシップでした。食品分析に興味がある私に、学科の先生が教えてくださいました。最初の1カ月は分析を行うための前処理を、その後の1カ月は実際に分析に携わるなど、分析の流れの一部を知ることができました。大学で学んでいたことの発展形の業務でしたので、その後の授業で習うことを前もって知ることができ、よい勉強にもなりました。インターンシップを通して企業で働くことに対するイメージを持つことができましたし、また何より食品業界への志望意欲が高まり、就職活動での企業選びにつながったと思います。またゼミでは、採用試験の面接対策として、時事問題に答えられるようにと、新聞記事を各自持ち寄りゼミの仲間で見聞を発表し合う時間がありました。自分では見つけられない記事についても意見をj持てる貴重な機会でした。私たちの就職活動を気にかけてくださった先生方にはとても感謝しています。



渡部 紗希さん

応用生物学部 食品栄養科学科
2017年3月卒業

■就職先

株式会社両口屋是清

就職活動開始時期…3年次の5月
就職活動終了時期…4年次の7月
エントリー社数…約30社
受験社数…約15社
内定獲得社数…2社

ワンポイントアドバイス

就職活動には体力と精神力が必要です。面接が続くと緊張状態も続き大変だと思います。ですからオンとオフのメリハリが大事。時には好きなことに夢中になるなど、気分転換をすることも必要です。私は、好きなアーティストのライブに行き思い切りフレッシュしていました。就職活動には体調管理も欠かせませんよ。

Voice
04

少しでも早く意識することが、

進学や就職を良い方向に導いてくれる。

私が大学院への進学を決めたのは、中部大学の新入生全員が受講するターゲットセミナーがきっかけです。大学の歴史と輩出してきた人材に関する話を聞いて、大学院でさらに高い専門性を身につけることができれば、視野が広がり進むべき道が見えてくると思いました。それ以来、大学院への進学を意識した勉強が続けられました。その甲斐もあって、今では大学院で取り組みたい研究に没頭することができています。また、両親が進学に理解を示してくれたことも心強かったです。院生になってからは、指導役として研究室の後輩に自分が取り組んでいた研究を教える機会も増えてきました。研究の後輩たちへと引き継いでいく一翼を担うことで、私自身の研究もこれまでに諸先輩方の研究があったからだ実感しています。このような大学・大学院で学べることは誇りです。将来は研究内容が生かせる企業で働きたいと考えていますが、その前に諸先輩方から長年にわたって引き継がれてきた研究を完遂させたいと思います。



大月 康平さん

工学部 電気システム工学科
2017年3月卒業

■進学先

中部大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻

研究テーマ

電動機のセンサレス制御

研究内容

モータの回転情報の把握に必要なセンサが無い状態で、正確に回転させる制御を行う研究。

ワンポイントアドバイス

大学院の入学試験では、筆記試験と面接試験が行われます。大学での成績が優れていると筆記試験が免除になるので、授業は必ず出席して、勉強を怠らないことが大切です。また、大学院での授業はほとんどが英語になるため、学内にある語学センターなどを利用して英語力を磨いておくとうよいと思います。

留学・国際交流



世界と交流して磨くグローバルな視野

世界22カ国42大学・機関との間に学術交流協定等結び(2017年6月現在)、多彩な留学・研修プログラムを行っている中部大学。国際センターでは、プログラムの説明はもちろん、留学全般に関する相談に応じるなど、学生の留学や国際交流を支援しています。

◆主な留学プログラム(2017年度) | 自分のレベルや目的にあった留学が選べます。

プログラム名	募集人員	おおよその費用※	奨学金(最大)※2017年度	留学期間	留学時期
オハイオ大学(アメリカ)長期研修	50人	110万円	42万円	1学期間	2年次春学期(3月~6月)
プリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)英語短期研修	20人	50万円	13万円	4週間	夏休み
オックスフォード(イギリス)英語短期研修	20人	44万円	10万円	3週間	夏休み
ニューイングランド大学(オーストラリア)英語短期研修	20人	46万円	6万円	4週間	春休み
オハイオ大学(アメリカ)派遣留学	2人	125万円	32万円	1学期間	2・3年次 秋学期(8月~12月)
ウェストバージニア大学(アメリカ)派遣留学	3人	110万円	32万円	1学期間	2・3年次 秋学期(8月~12月)
ニューイングランド大学(オーストラリア)派遣留学	2人	130万円	56万円	2学期間	2・3年次 2月~10月
華東師範大学(中国)派遣留学	2人(各学期)	43万円(1学期)	24万円(1学期の場合)	1学期間または2学期間	2・3年次 3月~7月または9月~1月 2・3年次 3月~1月または9月~7月
ハルビン理工大学(中国)中国語・中国文化派遣留学	5人(各学期)	33万円	24万円(1学期の場合)	1学期間または2学期間	2・3年次 2月~7月または8月~12月 2・3年次 2月~12月または8月~7月
圓光大学校(韓国)韓国語・韓国文化派遣留学	4人(各学期)	26万円	28万円(1学期の場合)	1学期間または2学期間	2・3年次 2月~6月または8月~12月 2・3年次 2月~12月または8月~6月
オハイオ大学大学院留学	授業料免除、生活費支給など自己負担の少ない留学が可能です。 派遣年度により受給できる奨学金は異なります(最大6人)。			2年間	卒業後

※おおよその費用…2017年度の予定額。授業料・航空機代・宿舎費を含みます(オハイオ大学長期研修は春休み期間を除く週14食の食費が含まれています)。
★上記のほか、国際GISセンターや学科等が企画・実施する短期研修プログラムなどもあります。

体験談を直接聞ける 「留学フェア」

毎年春と秋に行う留学プログラムの説明会です。過年度の海外研修参加者や協定大学の留学生から、体験談や大学情報を直接聞くことができます。



留学生との出会いの場 「D.I.テーブル」

毎週木曜日のランチタイムに国際センターで開催中のイベント。留学生と同じテーブルを囲んで食事をする事で、国、学科、年齢を越えた友だちの輪が広がります。



留学紹介のムービー公開中! /

中部大学 留学紹介ムービー

検索

英語強化プログラム「PASEO」

オハイオ大学から認定されている5人の外国人講師陣が担当する、中部大学独自の英語教育プログラム。海外留学や英語を必要とする職業を目指す学生のために開講しています。「聞く・話す」力、「読む・書く」力、それぞれに重点を置いて英語力を強化する週2回クラスと、特定のテーマについて英語を学ぶ週1回クラスがあります。



語学専用自習室「SILルーム」

19号館2階にある語学学習専用の自習室、SI (Self-Instruction) ルーム。入門から上級までのリーディング教材、音声、英字新聞、海外雑誌、TOEIC/TOEFL対策教材、映画DVDなど、自習に適した教材を専任教員が厳選して用意しています。また、英語を効果的に身につけるための具体的な学習方法も紹介しています。



国際経験豊かなスタッフが常駐する国際センターでは、留学に関する疑問や不安に、丁寧に答えています。留学に興味を持ったなら、まずは国際センターへ行くことをおすすめください。

語学教育センターでは、「使える外国語を身につけた」という学生のために、英語強化プログラムの開講や集中講座の実施、さらには充実した語学学習環境を整えて、学習意欲をサポートしています。

まずは国際センターへ



語学学習意欲を支援

留学体験談

留学先…オハイオ大学(アメリカ)
留学期間…1年次3月～2年次6月

留学を通して身についた
自ら動く力と人前で話す力。



応用生物学部
環境生物科学科 3年
小刀 称 優光さん

海外へ一度も行った経験がない私でしたが、中部大学に入学後、「PASEO」の授業で英語の面白さに触れ、海外に行きたいという気持ちが強まり留学しました。授業は、現地の学生と一緒に受けるクラス(COMS)や日常会話を学ぶクラス、小学校で日本文化について教えるクラスなどがありました。でもCOMSサポートというクラスでは、COMSのクラスの予習復習を細かく行ったおかげで、現地の授業の速いスピードにもついていくことができました。留学を通して身についた力は、自分から動く力と人前で話す力。今までは行動に消極的でしたが、留学後は自分で考え行動できるようになりました。また、授業でプレゼンテーションを繰り返したことで、人前で話すことにも慣れました。この研修で身につけたさまざまなスキルを今後に生かしていきたいと思っています。



ワンキャンパスならではの多様な交流

クラブ & サークル紹介

自分を高め、成長させてくれる
クラブ・サークル。

学科や学年の枠を超え、好きなことに
夢中で取り組む学生たちの
熱意あふれる活動をご紹介します。



水泳部



厳しい練習を
楽しく乗り越えることで、
水泳部の一体感と
強さが生まれる。

わが水泳部らしさといえば、とにかく元気なところ。メンバーは経験者から初心者まで幅広く、レベルもさまざまですが、「水泳が好き」という熱い気持ちは同じです。現在は部員の約半数を占める女子の成績が好調で、昨年7月の「中部学生選手権水泳競技大会」では、800mリレー、400mフリーリレー、400mメドレーリレーで決勝に進出しました。今年は同大会で女子、男子共に決勝に残ることが目標。さらに個人では、インカレの標準タイムを切り、全国大会出場を目指しているメンバーも。目標が高いためトレーニングは週6日とハードですが、みんな積極的に声を出し、つらい時には互いに声を掛け合うなど気持ちを高めながらレベルアップを図っています。個人競技のイメージが強い水泳ですが、チーム競技のような一体感が自然と生まれているのも部の特長の一つ。持ち前の元気さと団結力で、結果を出したいと思います。

部員数
27名



連盟補佐

池田実咲さん (左)
生命健康科学部
理学療法学科2年

主将

松岡祐哉さん (中央)
応用生物学部
応用生物化学科3年

副主将

長谷川奨さん (右)
工学部
情報工学科3年

合気道部

部員数

7名



昇級・昇段を目指して
一つでも上へ。
自己研鑽に
終わりは無い。



副部長 大下 雄也さん (左)
工学部 都市建設工学科 3年
企画 高木 草太さん (中央左)
生命健康科学部 臨床工学科 3年
部長 加藤 直弥さん (中央右)
生命健康科学部 臨床工学科 3年
企画 瀬戸 舜平さん (右)
応用生物学部 環境生物科学科 1年

護身術の一つである合気道に試合はありません。大会はありますが、勝ち負けを競うものではなく演武という形で技を披露する場になります。ですので普段は、技がしっかりと決まるように相手を崩すことを意識しながら、きれいな技を習得できるように稽古をしています。わが合気道部は、全8大学が加盟する中部学生合気道連盟に所属しているため、他大学と合同で稽古を行うこともあります。そこでの目的は稽古を通して自分自身を高めること。一つひとつの技を理解してどう生かすかを考え、もっとうまくなりたいという思いで臨む自己研鑽の場になっています。ほとんどの部員が、昇級・昇段を目指しているように、自分を高める道に終わりはありません。合気道の開祖である植芝盛平先生が「合気とは愛なり」という言葉を残しています。相手を倒そうとするのではなく、気を通じ合わせるものだというところ。そういったところにも魅力を感じながら日々精進しています。

映画研究会

部員数

約20名



見る側から
作る側になることで、
新たな映画の
楽しみ方を知る。



部長 酒向 健介さん (左)
人文学部 歴史地理学科 2年
副部長 瀧井 翔太さん (中央)
応用生物学部 環境生物科学科 3年
岩倉 周平さん (右)
応用生物学部 環境生物科学科 2年

映画好きが集まった映画研究会では、複数のチームに別れて映画の自主制作を行っています。ジャンルはアクション、ホラー、青春など、さまざまです。動画なら誰でも簡単に撮影して作れますが、映画となるとそうはいきません。そのような映画制作に気軽に参加できるのは、私たち映画研究会の魅力だと思えます。部員には映画作りの楽しさを知ってもらいたいので、監督や脚本、撮影、役者などの担当を作品ごとに変えて、一通り経験できるようにしています。それにより、改めて有名な映画を見直してみると、自分には無い発想に気付いたり、撮影手法を学んだりすることも多いです。現在は大学祭の上映会が主な発表の場になっていますが、今後は自主制作映画のコンペティションなどに出品して賞を狙っていきたく考えています。女子部員が少ないので、ストーリーに適した配役を行い、より良い作品を作るためにも、女子の入部希望者が増えてくれると嬉しいです。

硬式野球部

愛知大学野球春季リーグ戦で優勝。 全日本大学野球選手権大会でベスト16。

2017年5月27日、愛知大学野球春季リーグで5シーズンぶり3度目のリーグ優勝を果たした硬式野球部。同時に、9年ぶり2度目の全日本大学野球選手権大会出場への切符も手にしました。



6月6日、明治神宮野球場での初戦の相手は近畿大学工学部。6回裏に先制を許したものの、7回表に1点を返してすぐさま同点とし、試合は延長戦へ。10回以降の1死満塁から始まるタイムブレーク方式の末、11回表に下村崇将選手による走者一掃の3塁打が決勝点となり、初戦を突破しました。

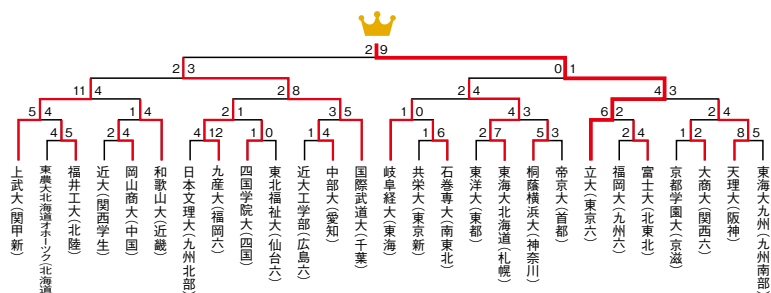


翌日の2回戦では、国際武道大学と対戦。3回表に1点を先制されるも、その裏に逆転に成功。しかし4回表に4点を取られ、8回裏に1点を返すも反撃はここまで。3対5で惜しくも敗れ、ベスト16という結果になりました。保護者の皆様にもたくさんの応援をいただきました。ありがとうございました。

■第66回全日本大学選手権大会

1回戦：中部大学 4 - 1 近畿大学工学部 (広島六)
2回戦：中部大学 3 - 5 国際武道大学 (千葉)

全日本大学野球選手権大会では、全国26連盟の春季リーグ戦等を勝ち抜いた27の代表校が、神宮球場と東京ドームを舞台に大学野球日本一を争いました。



■愛知大学野球春季リーグ戦績

順位	大学名	勝数	引分	負数	勝点	勝率
1	中部大学	10	0	1	5	.909
2	中京大学	8	0	5	3	.615
3	名城大学	6	0	5	3	.545
4	愛知学院大学	5	0	8	2	.385
5	愛知大学	4	0	8	1	.333
6	愛知産業大学	3	0	9	1	.250

充実した4年間を
おくるために。

学生生活サポート

中部大学では、さまざまな学生支援体制を用意。不安や悩み事などの心のケアや学習意欲を高めるなど、学生が健康で充実したキャンパスライフを送れるように支援しています。

健康増進センター

学生相談室

学生相談室では学生の皆さんがより充実した学生生活を送れるようにお手伝いをしています。専門のカウンセラーがマンツーマンで相談に対応しています。学生生活でのさまざまな問題、悩み、心配事について気軽にご相談ください。

利用案内

【受付時間】 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
【場所】 キャンパスプラザ3階

中部大生はもちろん、関係者（ご家族など）にもご利用いただけます。相談室に直接来室するか予約をしてください（電話でも可）。相談内容に応じて適切な人や機関を紹介します。



保健管理室

保健管理室では、学内でけがをしたときや体調不良となったときの救急処置や必要時には医療機関への手配をします。また、学生の皆さんが健康的な学生生活を送るために必要な保健知識についての助言や指導も行っていきます。病気や身体的な悩みなどがある場合には、保健管理室にご相談ください。

利用案内

【開室時間】 月曜日～金曜日 午前9時～午後6時
（授業日でない日は午後5時まで）
土曜日 午前9時～正午
【場所】 9号館1階

アルコール・パッチテストを行っています。

日本人の中には、アルコールの分解酵素が弱い、または欠損している人がなんと約半数もいるそうです。この酵素が欠損している人はいくら訓練してもお酒に強くなることはありません。保健管理室では、自分がお酒を飲める体質なのかどうかをパッチテストで調べることができます。



学習支援室

講義だけでは十分に応えられない多様な学生のニーズに対し、それぞれにふさわしいレベルとペースでの学習支援を提供しています。学生一人ひとりが理解を深め学習に前向きに取り組めるように、各科目の担当教員が、親切・丁寧にサポートします。ぜひご利用ください。

【開講科目】 数学・英語・物理・化学

・基礎学力アップのために。
・高校の時に習わなかった科目の質問や、十分理解できなかった科目の復習に。

・資格取得を目指して。
・大学院入試に向けて理解を深めるために。



ゼミ紹介

ここでは1学部あたり一つのゼミをピックアップしてご紹介。

各テーマについて調査・研究、

実験等を繰り返し、

専門的な知識を高めています。

4年次には、学びの集大成として

卒業研究や卒業論文に取り組みます。



工学部

ロボット理工学科 長坂 保典ゼミ

不整地を歩行できる多脚式ロボット、 機械学習によるロボットの 行動獲得の研究

災害現場における捜索等の用途で活用できるロボットを目指して、昆虫のように6本の脚で歩行するロボットや脚先で用いるロボットハンドなどを開発しています。瓦礫の山など、移動が難しい場所でも安定して歩行できるように6本の脚を備えています。さまざまな状況に対応する歩行の仕方を予め作成、用意することは難しいので、シミュレータ上の仮想環境と機械学習を組み合わせ、試行錯誤を重ねてロボットが自律的に望ましい歩行や行動を獲得する方法を研究しています。



研究の難しさは？

新しい課題に取り組む時です。最初には入念な準備が不可欠。また新しい課題では周りに精通した人がいないため、つまづいた時は自分の力で解決しなければなりません。解決方法は諦めず粘り強くさまざまな方法を試すこと。加えて誰も考えないような発想をすることも必要です。

研究の魅力は？

課題に対して自分たちのアイデアでゼロから作れるところです。悩んで苦労して、少しでも進展があるとそれに見合った喜びがあり、良い結果が得られると達成感もあります。研究課題に対する改善点や提案を、チームのメンバーで話し合い、協力して進められるところも魅力です。

経営情報学部

岸田 民樹ゼミ

経営学説に関する研究

(経営学はその時代の要請にどう応えてきたか)

『経営学説史』を読んで、経営学の今日までの流れを理解し、当時の経営の諸問題に、企業がどのように対処してきたかを考えています。研究の魅力は、経営(および管理)という、問題解決過程のあり方を学ぶことによって、さまざまな「組織」に共通する諸問題への対処の仕方を学ぶこと。一方、具体的な企業経営のあり方とそれを論理づけ体系化することとのギャップを、自分たちの少ない経験に基づいてどう理解し、それを現実の諸問題にどう応用していくかが難しいところです。



先生から一言!

自分が納得のいく行動をとって、自分が前だと思える方向に進んでください。そうして、その判断基準を自分なりに創ってください。贅沢に時間を使えるのは、学生時代だけです。

ゼミの特徴は?

先生の説明に応じて、自分たちの理解を共有していくことが大切です。ですから一人ずつの理解の仕方が重要。できる限り議論をして、先生と学生とで一緒に理解を作り上げていく過程がゼミにとっては重要だと考えています。

国際関係学部

国際関係学科 桃井 治郎ゼミ

海賊の世界史、 現代マグレブ諸国の政治経済、 テロリズム論

それぞれの異なる意見を尊重し、対話を重視しているゼミです。貧困問題や日本社会のあり方など、社会問題に関する幅広い分野の書籍を輪読し、多様な社会問題に関心を持つとともに、自分なりの思考ができるように意見を交わしています。また、輪読と同時に、自分の研究内容について毎週交替で発表しています。テーマは、国際政治、平和、世界史に関することなどさまざまです。



ゼミの面白さは?

アルジェリアやチュニジアなどの北アフリカ地域を研究フィールドに、海賊やテロリズムを研究しています。オーソドックスな立場とは異なる視点から研究を進めることで、従来の国際政治学や世界史の見方を再構築し、新たな知見を発見・提示する点にやりがいを感じています。

先生から一言!

私の専門の一つは平和学ですが、現代は世界平和が脅かされ、国際秩序が大きく変動している時代です。研究者としても、この時代を生きる人間としても、平和に何か貢献できないかを考え、一つひとつの仕事を重ねています。



人文学部

コミュニケーション学科 **都築 耕生**ゼミ

歩いて、見て、聴いて考える 現代社会の研究

3年生は、卒業論文のテーマや調べたいことを見つけるために、ゼミでさまざまな論文や本を読んで意見を共有しています。最終的には、自分の足で歩いて事実を見つめ卒業研究を書くことが求められます。4年生は、「開田高原の地域研究」、「性的少数者の研究」、「コンビニ・オーナーの研究」など、さまざまなテーマに取り組んでいます。研究の魅力は、先生が提示された論文やゼミの仲間のお話を通して、新たな発見があること。そこから興味を湧くこともあります。



ゼミの魅力は？

ズバリ先生です。先生という立場にありながらも話し掛けやすい雰囲気を作ってくれています。わからないことは積極的に質問できますし、そのおかげでゼミには気さくに話しやすい人が集まっています。ちなみにゼミのLINEのグループ名は、「愉快的仲間たち」です。

研究の難しさは？

自分が興味を持っていなかったテーマの場合、知らない用語が多く、論文や本を読むときに理解するのに時間が掛かることです。そのようなときは、ゼミの仲間同士で積極的に発言し合い、わからないことは調べたり先生に質問したりするようにしています。



応用生物学部

応用生物化学科 **愛知 真木子**ゼミ

ラン藻における バイオマスエネルギーの生産/ モウセンゴケの生育調査と多型解析

ラン藻が作り出す物質をバイオマスエネルギーとして実用化するために、遺伝子組み換え実験や培養条件の検討を行っています。また、モウセンゴケの保全のための土壌分析や環境調査、解析機器を用いて遺伝子レベルでの多様性を解明しています。やりがいは、自分で計画を立てて実験を行い、予想通りの結果が出たとき。でも生き物が相手ですので、同じように実験を行っても結果にバラつきが出てしまうことも。その原因を考え、温度や光などを調整して何度も挑戦しています。



先輩の主な就職先は？

食品業界のパンや酵素、菓子類の製造や販売／高等学校教諭(理科・農業)／水質管理(サンプリングと分析)／医薬品業界の品質管理・開発・販売などです。

ゼミの雰囲気は？

和気あいあいとした雰囲気です。先輩と後輩の間に隔たりがなく、みんなで助け合いながら実験を行っています。普段はみんなで昼食を食べていますが、春には卒業生を交えてお花見をしたり、毎月、誕生日会を行ったりもしています。

生命健康科学部

保健看護学科 早瀬 良ゼミ

看護師の多職種連携・ 医療安全および 看護の質に関する研究

「医療事故を起こした当事者の心理」、「我が国における多職種連携教育の現状」、「新人看護師の職場適応を促し離職を防止する支援」、「フライトナースの業務負担と心理的負担」など、さまざまな研究に取り組んでいます。研究を進めると、多角的に物事を見ることができるようになり、表面的な部分だけではなく、良い所も悪い所も知ることができるようになります。また、自分がまだ経験していないことを知ることによって、今後の臨床現場でも役立つことがあると思います。



ゼミの雰囲気は？

先生とゼミメンバーみんなが仲良く、とても和やか。協力して助け合いながら楽しくゼミに取り組んでいます。卒業論文や実習、就職についても相談できる関係で、先生からは、卒論指導だけでなく、国家試験や就職試験など困ったときは親身なアドバイスをいただけます。

研究の難しさは？

情報量が多いこと。その中から自分の研究に沿った内容を取捨選択するため、じっくりと論文を読みます。文献によっては方法や対象者などがバラバラなのでまとめるのが大変ですが、内容を理解した上で、どうしたら簡潔にまとめられるかを考えながら行っています。

現代教育学部

幼児教育学科 蘇 珍伊ゼミ

すべての子どもが より幸せに生きていく社会をめざす 児童家庭福祉

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現のため、保育者がすべき支援について考えています。具体的には、「子どもの主体性を育む保育」や「親の養育態度が子どもに与える影響」などテーマはさまざま。研究の難しさは、多くの意見を取り入れながら一本の筋を通していくこと。先行研究には多様な意見があるとともに、説得力もあり内容を鵜呑みにしてしまいそうになります。そのため、文献を読む際は、批判的に読んで疑問を抱けるように意識しています。



先輩の主な就職先は？

ほとんどの先輩が保育職に進みます。公立保育職に就く人も多く、春日井市、名古屋市、豊田市等の公立保育所で働いています。また、私立保育園・幼稚園、児童養護施設等の児童福祉施設でも活躍しています。

研究の魅力は？

新しい発見があることです。興味のある研究テーマを自分の力で調べると、自分自身の成長に繋がります。また、調べた内容を発表することで、新しい意見や発見があり、それについてさらに研究を深めていくと、研究がどんどん広がり、面白くなると感じています。

わが子の成長に、ほつと一息。

年に一度、各地で開催される『父母との集い』。

おかげさまで、毎年多くの保護者の皆様に

ご参加いただいています。

会場に足を運ぶことで見えた

わが子の学生生活やうれしい成長、

そして大学の教育環境や就職サポートへの感想など、

ご協力いただいたインタビューでは

親心あふれるさまざまなお話を

伺うことができました。

このインタビューは、「父母との集い」(平成28年10月29日、30日、平成29年5月27日)に出席された方からのお話をまとめたものです。
「協力ありがとうございました。」

※お名前の上の表記は、取材時の「息子」・「息女の学部・学科・学年」です。



1

工学部 機械工学科
3年生のご両親

山田 様

専門を学ぶ中で
自分の強みを
見つけてほしい。

卒業するとどんな企業へ就職できるのか、さらにはもつと学びたい場合は大学院への進学があるなど、学科説明会では今後の流れを具体的に聞くことができました。現段階では息子自身も将来を模索中だと思います。それは私たちの学生の頃を振り返ってもそうでしたし、私が転職を考えたときもそうでした。自分は何に興味があり、何ができるのか。興味のあることであれば、ある程度の仕事は耐えられるという話を息子へしたりしますが、なかなか実感はわかないでしょう。でも、自分の専門分野の中でも得意なものとそうでないものがあるはずですから、できることはより深く突き詰めてもらいたいという思いはありますね。そういつた強みや芯を自分の中に持つことができれば、社会に出たときにもきっと自信を持って自分からの発言や発信ができると思います。また、大学の4年間はいろいろな人と出会える大事な時間。そんな時間と環境を大切にしながら友人をつくってほしいですね。

2

経営情報学部 経営総合学科
1年生のご両親

吉田 様

やりたいことを
見つけるために
いろいろな経験を。

かつての就職活動は、自分の足で情報を取りに行かなければなりませんでしたが、しかし今は学内で企業説明会が開催されるなど、私たちの世代とは様変わり。また今日は、就職活動の開始時期や文系学部には2年生を対象にしたキャリア支援プログラムがあることも知ることができ、このような機会はとてもありがたいと感じています。学生生活の4年間は長いようで短いもの。できれば娘にはインターンシップなどに積極的に参加して、経験を増やしてほしいです。何をしたいのかは自ら経験しないとわかりませんが、自分が何に向いているのかわからないから、自分が何に向いているのを見極めるにはいい機会だと思えます。ゼミの先生にも相談しているようなので話し合っ決めていってほしいですね。娘は目的を持って大学に入学し、目標に向かって頑張っていると思うので、親としては応援していきたいです。下宿で身の回りのことは自分でするようになり、アルバイトも大変だとは思いますが

が、将来を考えておくことも大切。これから下宿先へ行ってその辺りは伝えておこうと思っています。

3

生命健康科学部 スポーツ保健医療学科
2年生のご両親 S様

険しい道ですが 夢に向かって 頑張ってほしい。

息子は大学の勉強や部活動、アルバイトと充実した学生生活を送っているようです。家で言葉数は少ないですが、自宅に届く成績表や部活動で朝練に出かけていく姿を見ていればわかります。どちらかと言えば引つ込み思案のところがありますが、自宅に友人が泊まりに来たり、友人と遠方へ遊びに行ったりと楽しそうに安心していきます。大学の4年間はコミュニケーション力を身につける上でも大事な時期。いろいろな地方から多くの学生が集まる大学ですから、友だちはたくさんつくってほしいですね。救急救命士を目指している息子ですが、今日の就職に関する説明では、受験資格について厳しい現実を知ることになりました。知れたことはよかったです。ここで聞いた情報を生かして息子へアドバイスができればと思います。

4

工学部 都市建設工学科
3年生のご両親 島崎様

これからは、 本人の主張を信じて 見守っていききたい。

私(お父様)は中部大学の卒業生です。電気工学科(現・電気システム工学科)で学びました。まだ校舎も9号館と20号館しかなく、当時は短期大学の校舎だった25号館がちょうど完成した頃です。建物が随分増えて変わりましたね。

『父母との集い』には、息子がしきりに主張する、「きちんとやっているから大丈夫だよ」という言葉が本当かどうか確かめるために参加しました(笑)。個別面談に参加したところ、成績も先生の評価もまずまずで、本人の言った通りだったと見直したところ。必要な単位数も順調にとれていると聞いて安心しました。気になるのは就職のことですが、先生方によると、2020年の東京オリンピックを控えた時節柄、都市建設工学科には募集が多く、心配ないとのこと。「しっかりと応援しますから」とおっしゃってくれました。親からあまりうるさく言ってもプレッシャーになるだけでしょうですので、今日いただいたアドバイス

スを守って、本人を信じて見守ってみようと思います。

5

工学部 電気システム工学科
1年生のご両親 鈴木様

就職活動に 出遅れることがないよう サポートしていききたい。

家電製品に興味があり、分解や修理をするのが昔から好きだった息子。将来の夢はまだ具体化していないようですが、工学部で家電製品の仕組みをより深く学び、自身の興味が生かせる分野に就職してくれたらと願っています。大学の授業のレベルが予想以上に高く、今はついていくのになかなか苦労している様子ですが、もと信念が強いタイプなので親としては見守っていきと考えています。また、今日は『父母との集い』に参加してみ、就職状況や就職活動の流れがよくわかりました。就職活動に出遅れることがないよう、家庭内でもこれからサポートしていきたいですね。中部大学はキャンパスが広大で、緑も多い環境。こんな環境で学生時代を過ごせるのは幸せだと思います。勉強はもちろん、友達もたくさんつくって、共同生活も学んでほしいと考えています。

6

人文学部 コミュニケーション学科
2年生のご両親 加藤様

親として、 勉強になった 『父母との集い』。

これまで一度もキャンパスを訪ねたことがなかったので、良い機会だと思つて『父母との集い』に参加しました。規模が大きく、キャンパスライフを満喫できそうな環境ですね。全体会では、先生方のお話をお聞きして、いい大学で学ばせていただいていると実感しました。何より不安に思っていた就職状況について詳しく知ることができ、少し安心したところです。就職支援の内容は特に詳細にご説明いただきました。企業説明会への参加や先輩を通じた企業訪問など、具体的にやってみて方が良く、就職活動の情報もあつたので、帰ったら息子に話してみようと思います。コミュニケーション学科の学科説明会では、3年生への進級に必要な単位数まで、しっかりとチェック。グループ学習など講義の例も挙げていただき、少人数教育で細やかにフォローいただいている様子がよくわかりました。座学が中心の中学・高校とは、やっぱり違いますね。こうした具体的な情報

は、本当にありがたいです。息子を通じてでは、これほど濃い内容を得ることはできません。親として、とても勉強になった一日でした。

7

応用生物学部 応用生物化学科
1年生のご両親 大西様

意欲的に 英語を学習する 息子を応援。

学生生活についてあまり自分からは語らない息子ですが、こちらから聞けば答えてくれます。楽しそうにしているのあまり心配はしていませんが、普段どのようにに学生生活を送っているのかを知りたくて参加しました。訪れてみて、施設をはじめいろいろなプログラムやサポートが充実していると感じました。なかでも息子は最近、英語を身につけたいというところで、外国人講師による英語のプログラム「P A S E O」を受講し始めたようです。これは自分から言い出して始めたこと。私も大学のパンフレットで確認し、これはいいと思い、今のうちにできることはやっておきなさいと伝えました。通常、ネイティブと会話をしようと思えば英会話教室へ通わなければなりません。

んが、大学にながらでできるのは強みですね。いい環境があると実感しました。

8

工学部 機械工学科
3年生のご両親 塚本様

『父母との集い』の アドバイス通りに 息子と向き合います。

3年生と1年生の息子が中部大学に通っています。今日は3年生対象の『父母との集い』に参加しました。まさに、『百聞は一見に如かず』を実感するような内容で、来てよかったと思います。初めて学長のお顔を見ながら話を聞くことができましたし、学内を案内してくれるキャンパスツアーも面白かったです。案内役の学生さんたちは、不慣れな様子ながらも臨機応変に私たちの質問や要望に答えてくれて、とても頼もしい活躍ぶりでした。帰ったら、会話のきっかけにしようと考えています。それが今日参加した目的でもあるんです。就職活動が気になっていることもあり、3年生の息子に対しては、「資格の勉強はやっているの？」などと、一方的な言い方をしていますが、「言葉遣いに注意し、子どもを信じてフォローを」というキャリア部長の

お話を参考に、気をつけて話しかけてみようと思います。

9

国際関係学部 国際学科
1年生のご両親 三輪様

自分の考えや 気持ちを明確に 伝えられる人間に。

全体会で学長が話された「不言実行」の考え方に共感しました。やはり、何事も行動に移せなければ社会では認められません。わが子も、この4年間で確かな行動力を身につけてくれればと考えています。また、地域と連携した「報酬型インターンシップ」の取り組みにも感銘を受けました。息子は将来、旅行関連の仕事に就きたいと考えているようです。本人の希望している業種のインターンシップ先をご紹介いただけることを期待しています。午後からの個別面談にも参加し、息子のことをしっかりと見ていただけていることに安心しました。また、家庭内での子どもの気持ちの盛りあげ方や、知識だけではなく「考える力」を養うための指導方法もアドバイスをいただくことができました。中部大学での学びを通じて「自ら考える力」と「コミュニケーション

ション力」を養い、自分の考えや気持ちを明確に伝えられる人間に成長してほしいですね。

10

経営情報学部 経営情報学科
3年生のお母様 T様

地元で働きたいと 就職活動に挑む娘を 応援したい。

「お母さんに言ってもわからないだろうから」と、娘はあまり大学の話をしてくれません。自宅通学なので、毎日の様子やリビングに放り出してある荷物を見ながら、だいたい今はこんなことを学んでいるのだらうかと予想しています。今日は、



の意思を尊重する教育方針に共感しました。ご縁があつて入学しましたがここでよかつたとほつとしています。自分が好きなことをやりなさいというのがわが家の考え方ですが、息子が選んだ学科は建築でした。製図や課題などに一生懸命に取り組んでいるようです。卒業後は就職すると思いますが、そこで自分の天職となるような仕事を見つけ出せるかは本人次第です。ただ、本人の意思とマッチした企業に行けるかどうかはやはり親としては気になるところ。さまざまな情報から主な就職先を見ることはできませんが、中部大生の皆さんがどのような思いで入社し、入社後にどんな仕事をしているかが少しも見えると思います。

15

国際関係学部 国際関係学科
3年生のお父親

赤須様

アットホームで 温かい雰囲気を感じる キャンパスでした。

昨年までは地区会場に参加していましたが、今回初めて大学会場の『父母との集い』に参加しました。娘が入学前にキャンパスを訪れた際、「規模は大きいけれどアットホーム」と言っていた通り、



温かな雰囲気を感じましたね。また、娘の入試のときのエピソードで、受験生同士で面接の順番を待っているときに「頑張つてね」と言われ、そのお返しに「お互い頑張ろうね」と声を掛け合えることができたそうなんです。そんな紳士的な競争ができる学生たちが通う大学は素敵だなと思いました。

私たち親は、娘が一人暮らしを始めた時点で家を単立つたと思つています。娘は大学院への進学も考えつつ、将来の目標としては国際関係の仕事に就きたいと考えているようです。娘の活躍の場は外国でもどこでもOKです。何しろ世界は広いのですから。親としてはこれからも娘の生き方をずっとずっと応援していきます。

16

経営情報学部 経営情報学科
3年生のお父親

曾貝様

「555キャンパスでしょう」と、 息子から メールが来ました。

今日、『父母との集い』に行くよ。個別面談には出ないけれど」と、息子にメールしたら、「それじゃ意味ないじゃん」と返信がありました。実際に、学部説明会に出席したほとんどの方が個別面談にも参加されたので驚いています。私が学生だった頃は先生方と距離があり、親が直接お話を伺うなんて考えられなかつたからです。時代は変わったんですね。ただ、進級には必要単位数がある学部説明会でお聞きしてから心配になつてしまつて。説明会終了後、修得単位数を教えてもらえないかと無理を承知でお願ひしました。すぐに調べていただき、「履修成績状況表」を見せてもらえたため、順調に履修できていることが確認できました。成績も悪くないとわかり、ほつとしています。

家を出て一人で暮らしている息子とは、年に二、三度しか顔を合わせる機会がありません。今日は下宿先を訪ねて、「就職支援のプログラムにはきちんと出

ているのか」と確認しなかつたのですが、「友だちと大阪に遊びに来ているから会えないよ」と（笑）。でも、「いいキャンパスでしょう」と、自慢げでした。彼にとつて良い環境で勉強させてもらつていることが感じられて安心しました。

17

経営情報学部 経営総合学科
1年生のお父親

柿原様

多くの選択肢から、 楽しく、やりがいのある 人生を選んでほしい。

今日は兵庫県から参加しました。このような集いや学生に対する手厚いフォローは私の学生時代にはなかつたものなので、時代も変わったんだなあと感じました。個別面談で担当の先生とお話しする機会もあつたのですが、先生と息子とのコミュニケーションもうまくとれているようです。わが家では大学の4年間を「社会に出るまでの猶予期間」と捉え、息子にもそう話しています。この期間で勉強するのもいいし、勉強以外で何か自分の道を見つけるのもいい。将来についても、会社員になるのも、起業するのも、海外に出て活躍するのも本人の自由だと考えています。し

かし、どんな形であれ、4年後には自分の足でしっかりと立てる人間になってほしいと願っています。私が中部大学に期待していることは、息子にできるかぎり多くの選択肢を見せてあげてほしいという点。そのような選択肢の中から、楽しく、やりがいのある人生を選んでほしいと思っています。

18

国際関係学部 国際関係学科
4年生のお母様 中山様

就職活動はお見合い

みたいなものという

考え方に納得。

中部大学は、学部によってそれぞれカラーが異なり、国際関係学部は自由な気風が特徴だと聞きました。息子も最近の若者らしい自由な考えの持ち主で、広い世界に目を向けているようなところがあります。入学後すぐにオハイオ大学に留学したいと言い出し、4カ月間の海外生活を経験しました。その頃は外国で不動産の仕事をしたいと夢を語っていたのですが、帰国後はサークル活動に忙しくて興味が他に移ってしまった様子。少しずつスーツを着て出かけることが増えてきてはいますが、「就

職しなくちゃいけないのかな」と、時折こぼします。就職活動が思うように進んでいないのではないかと心配で、今日は『父母との集い』に参加しました。学部説明会での「就職はマッチング。お見合いみたいなものだから、自分に合う会社が見つかるまでは20でも30でも企業訪問してみればいい」というお話には納得しました。息子は、まだ自分に合った企業が見つけれられていないということなのです。もう少ししばらく様子を見てもいいのかな、と少し不安な気持ちがおさまりました。

19

応用生物学部 環境生物科学科
1年生のお母親 横井様

のんびり屋の

意外な成長に

驚いています。

通学に片道2時間かけていることもあり、平日は大学の講義とアルバイト、土日は自動車学校通いで、息子は毎日忙しそう。もともとはのんびりした性格なので、キャンパスライフはマイペースで楽しんでいるようですね。日常の出来事は食事の時にさらりと報告してくれる程度ですが、親として驚くような成長も

ありました。1年生の前期から、友人たちと自主的な勉強会を始めたようです。

農業高校から進学した学生さんもらっしやるなど、それぞれ異なる学習環境から集まっているので、高校時代に専攻しなかつた科目の基礎知識に不足を感じたようです。息子は苦手な化学を教えてもらい、他の科目では教える側に回ることも。一人が先生役になり、ボードを使つて3、4人に教えているというから、なかなか本格的です。講義が午後からの日でも、勉強会のために朝から出かけることがあり、殊勝に頑張っているのを感じました。「おかげでテストはばっちり」なんて言うこともあるんです。

20

工学部 応用化学科
1年生のお母親 宮本様

毎日が

充実している様子。

ここに通えてよかったと

感じています。

『父母との集い』に参加して、とても実のある話を伺うことができました。姉と兄がいるので他大学でもこのような会に参加したことがあります。中部大学は愛知県や春日井市などとうまく

連携し、地域に根ざした活動を積極的に行っているところが印象的でした。また、フレッシュマンキャンプなど、学生が参加できるさまざまなイベントを行っています。娘にとつても、それらのイベントがよい刺激になっているようです。娘は現在、工業高校の先生になるという夢に向かってがんばっています。女性が少ない理系学部ということで、はじめは心配もしていましたが、大学で出会った友人たちと男女問わず得意分野を教え合っていると聞いてほっとしています。アルバイトも始め、自立心が芽生えてきた娘。親が知らない時間が増えるのはちよつと寂しい気持ちもありますが、その成長を頼もしく感じています。



健康管理 してますか？

何かと不規則な生活になりがちな学生時代。
アンケートを見ると、寝不足の学生が多いようです。
心身ともに健康に過ごすためには、やっぱり
運動、食事、睡眠の基本が大切なことに気付かされます。



工学部 機械工学科 1年
角野 航王 さん

- 朝、起きにくいことがある。
- 朝食はよく食べ、夕食は控えめにするようにしている。
- 特になし。
- 音楽を聴く。外に出かける。
- 野菜を多く食べるように勧められる。
- 毎日野菜をありがとう！



ちのちのちのち
ちのちのちのち



工学部 情報工学科 2年
永田 紘暉 さん

- 寝不足で朝起きるのがつらい…。
- 野菜が苦手だけど、できるだけ食べられる野菜を食べる。
- 定期的に運動する。
- バスケットボールをする。サボテンを眺める。
- 毎朝、野菜ジュースが出てくる。
- 週1日だけでもお弁当を作ってほしい。



現代教育学部 現代教育学科 1年
山之上 莉晃 さん

- アルバイトが夜遅くまであって寝不足。
- ポテトサラダを食べている。
- 運動量を増やす。
- おいしいご飯を食べる。サッカーをする。
- おいしい朝食を作ってくれる！
- 毎日ご飯をありがとうございます。



工学部 都市建設工学科 3年
渡邊 実士 さん

- お腹が出てきた…。
- 朝食にフルーツとヨーグルトを食べるようにしている。
- 睡眠時間の目安は1日6時間。
- サイクリングなどの運動をする。
- 毎朝、フルーツを切って出してくれる。
- 自分の健康にも気を付けて長生きしてほしい。

質問

- 健康面で気になることは？
- 食生活で心がけていることは？
- 食生活以外で気を付けていることは？
- ストレス解消法は？
- 親から健康面のサポートは？
- 親へのお願い（&お礼の一言）



人文学部 心理学科 3年

志賀 暁 さん



- ① 寝ることが遅くなってしまい、朝起きるのがきつくなる。
- ② 揚げ物や油ものをあまり取らないようにして、野菜を意識して取るようにしている。
- ③ 体を動かして汗をかくようにしている。
- ④ 運動をしたり、友だちと集まって遊んだりする。
- ⑤ 毎朝、野菜のスムージーを作ってくれます。
- ⑥ 忙しい中、ご飯を作ってくれて感謝しています。

運動は入浴後
朝は



国際関係学部 中国語中国関係学科 3年

上野 理沙 さん



- ① 運動する機会がないため体が怠けている。
- ② 一人暮らしを始めてから外食はあまりせず、自分でご飯を作るようにしている。
- ③ 歩くことが多いので、スニーカーを履くようにしています。
- ④ 甘いものを食べることに。
- ⑤ 特になし。
- ⑥ 実家で栄養のあるご飯を作ってくれてありがとうございます。

現代教育学部 幼児教育学科 1年

新聞 理未 さん



- ① 夜中まで友だちとLINEで会話したり通話したりして寝不足。
- ② 水をたくさん飲む。ヨーグルトを食べる。一口で20回噛んで食べる。
- ③ お風呂上りにリンパマッサージやストレッチをする。
- ④ 体を動かす。カラオケで歌う。
- ⑤ 特にないです。
- ⑥ 大学生になって帰る時間が遅くなったので、野菜中心のご飯にしてほしい。

生命健康科学部 臨床工学科 2年

畑田 みなみ さん



- ① 部活動などで忙しくて、寝ても疲れが取れないこと。
- ② 3食しっかり食べる。野菜不足になりがちなので、意識して野菜を買うようにしている。
- ③ 部活動でたくさん体を動かしています。
- ④ たくさん食べること&野球観戦。
- ⑤ 年に数回、家に来て、健康面を考えたおかずを作り置きしてくれます。
- ⑥ 体調面の心配をいつもありがとう！

運動は入浴後



人文学部 心理学科 3年

川地 可純 さん



- ① 夜更かしをよくしてしまいます…。
- ② 朝に豆乳を飲むようにしています。
- ③ 空気が乾燥しないように空調管理をしています。
- ④ 友だちと遊んだり、お話をしたり。
- ⑤ バランスの取れた食事を作ってくれます。
- ⑥ いつも家事をしてくれてありがとう。

経営情報学部 経営学科 3年

大橋 陸 さん



- ① 夜、あまり眠れなくて寝不足。
- ② 部活動をやっているのだから、バランスを考えて食べている。
- ③ 運動をすることとストレッチは欠かさずやっています。
- ④ ウェイトトレーニング!しているときは夢中になれるから。
- ⑤ プロテインのサプリメントは買ってもらっています。
- ⑥ 今の生活をさせてもらっているのだからお願いはありません。日々感謝だけです。

現代教育学部 幼児教育学科 1年

竹下 舞 さん



- ① 寝不足のため朝起きるのが大変。
- ② ジュースをできるだけ飲まないようにしている。
- ③ 定期的に運動をしている。
- ④ 運動。家族や友だちと外出。
- ⑤ 特にないです。
- ⑥ 部活動などで帰りが遅いのに、起きていてくれてありがとう。

その他の回答 /

- おやつを減らす。
 - できるだけ歩くようにしている。
 - 好きなYouTubeを見る。
- という意見もありました！

意外にみんな
気をつけて
いるんだって嬉しい



YEAR ALBUM

2016.7-2017.6

中部大学では、年間を通じてさまざまなイベントを開催中。
ここでは、その一部を写真とともにご紹介します。

10/12

学内美化とマナー向上を目指して

第23回学内清掃キャンペーン



学生ボランティア団体 C.U.P.(Clean Up Project in Chubu Univ.)が中心となって行われた、学内清掃キャンペーン。たくさんの学生が参加・協力し清々しい秋空の下、清掃活動に汗を流しました。



8/4~7

自然の中で体験して学ぶ

フレッシュマンキャンプ



3泊4日の日程で行われた伝統行事、フレッシュマンキャンプ。新入生は、先輩リーダーや教職員と本学の施設「新穂高山荘」に宿泊し、山登りやキャンプファイヤーなど、自然の中でさまざまな体験をしました。



12/11

美しい音色が観客を魅了

第13回中部大学音楽祭



開場前から多くの観客が列を成し、会場はほぼ満席。5つの音楽系クラブ(混声合唱団、軽音楽部、マンドリンクラブ、シンフォニックバンド、管弦楽団)が、春日井市民会館で日頃の練習の成果を披露しました。



11/2~4

誰もが笑顔になる3日間

第53回中部大学祭



第53回の大学祭は「満～みちる～」をテーマに、さまざまなイベントが開催されました。3日間を通して晴天に恵まれ、キャンパス内は地域の家族連れや卒業生で賑わい、素敵な笑顔で満ち溢れました。



2/15・21

入学前の不安を払拭



交流カフェ

～大学生へのスタートダッシュ!～ 開催

不言実行館2階のスチューデント・commonsにて、交流カフェを開催しました。中部大学に合格した中部大学第一高校、中部大学春日丘高校の生徒が参加し、先輩であるcommonsサポーターの学生との交流を通して、学生生活に対する不安を解消しました。



大人への門出を祝福

1/11



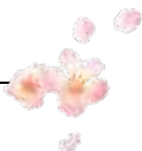
成人を祝う会

大学で成人を迎えた学生は2,547人で、内337人が会に参加しました。会では、ソウル五輪卓球日本代表の宮崎義仁氏が講演を行い、学生たちにエールを送りました。また、留学生らは振り袖・袴姿で参加し、会に華を添えました。



4/1

新しい学生生活がスタート



平成29年度入学式

学部入学生2,641人、編入学生13人の合計2,654人を迎えて入学式が行われました。正午からは大学院の入学式が三浦幸平メモリアルホールで行われ、博士前期課程118人と博士後期課程21人の総計139人が出席しました。



3/23

卒業の晴れ舞台を全員で祝う



平成28年度中部大学・ 中部大学大学院学位記授与式

平成28年度学位記授与式が体育館の講堂で行われました。山下興亜学長から各学部の代表者に学位記が手渡され、最後に全員で校歌を斉唱。午後2時からは、三浦幸平メモリアルホールで大学院学位記授与式が行われました。



6/14

スポーツを通して絆を深める



全学学科対抗スポーツ大会

毎年恒例の全学学科対抗スポーツ大会は、今年も晴天に恵まれ、7学部32学科の学生と教職員合わせて約3,000人が熱戦を繰り広げました。リレー(男・女)、長縄跳びで1位を獲得したスポーツ保健医療学科が7年連続総合優勝を達成しました。



5/10

キャンパス内に天文台が開所



中部大学天文台 天体観測所開所記念講演会

中部大学天文台天体観測所の開所を記念して、林正彦氏(国立天文台台長)と土井隆雄氏(宇宙飛行士、中部大学創発学術院客員教授)による講演会が開催されました。参加した中部大生と併設校の生徒など、約400人が楽しい話を耳を傾けました。



「役員会・評議員会」報告

平成29年5月20日(土)、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて、平成29年度中部大学後援会役員会・評議員会が開催されました。新役員の選任を含むすべての議事が滞りなく無事進行、終了したことをここに、ご報告いたします。



平成28年度の

後援会事業と決算を報告

本会開会にあたり、はじめに佐藤一彦会長より、日頃の後援会活動が皆様のご協力によって遂行できたことに謝辞が述べられました。その後、各活動の概要報告や大学の近況についても触れ、あらためて後援会活動へのご協力をお願いされました。続いて石原学長が、後援会による大学への支援に対する御礼とともに大学の近況を報告されました。学科改組の概要や昨年度の出願状況、求人件数など具体的に数字をあげ、社会からの大きな期待に応えていくとともに、大学に関わる人すべてを「中部大学ファミリーの一員」と位置づけ、後援会か

らの支援をいただきながらさらに成長していきたいと決意を述べられました。

その後、慣例により議長に佐藤会長が選出。出席状況の報告と本会の成立を宣言し、各議案の審議へと移りました。第1号議案「平成28年度事業報告」では、事務局より各事業の実施概要が報告され、第2号議案では平成28年度の決算を報告。監査報告後に就職活動支援金について質疑応答が行われ、審議の後、皆様の拍手をもって承認されました。

新役員の決定後、 事業・予算案も承認

第3号議案「役員・評議員の選出・委嘱」では、事務局より任期満



熱いメッセージを届けた神谷太郎新会長。

了にともなう欠員が報告され、佐藤会長が退任の挨拶を述べた後、後任の選出が行われました。新会長には、副会長の神谷太郎氏が選出され、満場一致で承認。「これまで先人の方々が築き上げてきた功績と努力に感謝し、会長として皆様の幸せの一助となるよう努力することをお約束します」と挨拶されました。その後の役員委嘱では、天木幸一氏と鍋嶋洋行氏の両氏に副会長を委嘱し、監査には眞浦秀雄氏が選出されました。また、欠員にともなう幹事・評議員の委嘱と合わせて、飯吉厚夫理事

長・総長をはじめ8名の先生方に顧問を委嘱しました。

続いて第4号議案「平成29年度事業計画案」、第5号議案「平成29年度予算案」がともに審議され、皆様の拍手をもって無事承認され、すべての議事が終了。最後に石原学長より、任期を終えられた役員の方々に記念品が贈られ、役員会・評議員会は閉会しました。



石原学長から記念品を受け取る佐藤前会長。

平成29年度計画

■平成29年度 事業計画

1. 会員と大学との連絡をはかる事業

(1) 会議の開催

- 役員会・評議員会及び懇親会
- 大学の先生方との懇親会

(2) 「父母との集い」の開催

開催日	開催地	会場
5月27日(土)	大学	中部大学(工・経・国:3・4年生対象)
6月17日(土)	大学	中部大学(人・応・生・現:3・4年生対象)
9月24日(日)	広島	ホテルJALシティ広島
10月15日(日)	浜松	ホテルクラウンパレス浜松
10月21日(土)	富山	ホテルグランテラス富山
10月29日(日)	岐阜	岐阜グランドホテル
11月11日(土)	大学	中部大学(工・経・国:1・2年生対象)
11月18日(土)	松本	ホテルモンターニュ松本
11月25日(土)	大学	中部大学(人・応・生・現:1・2年生対象)
12月2日(土)	四日市	四日市都ホテル

(3) 出版事業

- 後援会会報「信賴」の刊行(全会員)

2. 大学への助成

- 教育・研究図書支援
- 就職活動支援(学内企業説明会)
- 教育活動振興支援

3. 学生に対する助成

- 課外活動への支援
- 就職活動への支援①就職支援対策 ②資格取得講座・就職対策試験検定料等の補助
- 学生課外研究支援(チャレンジサイト活動)
- 奨学支援
- 学生生活支援(修学サポート・学生相談支援、環境整備等)
- 災害見舞金の給付

■平成29年度 予算書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

収入の部 単位(円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
前年度繰越金	7,072,574	8,213,813	△1,141,239	
後援会会費	130,065,000	137,075,000	△7,010,000	新会員2,641名×@50,000、 編入会員13名×@25,000、 △複数在籍者 会費減免 77名×@30,000
雑収入	5,000	13,767	△8,767	預金利息
合計	137,142,574	145,302,580	△8,160,006	

支出の部 単位(円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
助成金	105,000,000	111,587,984	△6,587,984	
記念事業寄付金	1,000,000	1,000,000	0	記念事業への積立
課外活動支援金	45,000,000	45,000,000	0	課外活動費、ボランティアNPO活動費、医療費等
教育・研究図書支援金	26,000,000	28,000,000	△2,000,000	教育・研究に係る図書整備に対する支援
就職活動支援金	15,000,000	15,587,984	△587,984	学内企業説明会、就職支援対策費、各種講座費用補助、就職対策検定料補助
学生課外研究支援金	7,000,000	7,000,000	0	「チャレンジサイト」活動への支援
奨学支援金	1,000,000	2,000,000	△1,000,000	貸費奨学金制度への支援
教育活動振興支援金	1,000,000	1,000,000	0	教育活動顕彰制度に対する支援
学生生活支援金	9,000,000	12,000,000	△3,000,000	修学サポート・学生相談支援、環境整備等
事業費	22,000,000	24,000,000	△2,000,000	
地区別後援会費	10,000,000	12,000,000	△2,000,000	「父母との集い」会場費・運営費等
会議費	4,000,000	4,000,000	0	役員会・評議員会、役員懇親会
印刷出版費	7,000,000	7,000,000	0	後援会報「信賴」作成費等
災害見舞金	1,000,000	1,000,000	0	
事務費	7,620,000	7,220,000	400,000	
通信運搬費	4,600,000	4,200,000	400,000	後援会報、案内送付費等
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	300,000	0	封筒等
消耗品費	250,000	250,000	0	コピー用紙、事務用品等
旅費	20,000	20,000	0	交通費
租税公課	0	0	0	印紙代等
雑費	450,000	450,000	0	串電・供花、振込手数料、オープンカレッジ補助等
積入金繰入	0	0	0	
予備費	2,000,000	1,412,016	587,984	
次年度繰越金	522,574	1,082,580	△560,006	
合計	137,142,574	145,302,580	△8,160,006	

平成28年度報告

■平成28年度 事業報告

月日	事業概要
5月21日	●役員会・評議員会・懇親会開催(ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋) 平成27年度事業報告、決算報告、会則改定/役員・評議員委嘱/平成28年度事業計画、予算審議
5月28日	●就職活動支援のための「父母との集い」開催(4年生対象) 出席者数549名/全体会、学部(学科)懇談会、個別面談(三浦幸平メモリアルホール他)
6月1日	●就職活動支援のための「父母との集い」開催(4年生対象) 出席者数530名/全体会、学部(学科)懇談会、個別面談(三浦幸平メモリアルホール他)
6月18日	●平成28年度「父母との集い」案内号発行、発送(全会員)
6月27~7月1日・4日	●就職活動支援のための「父母との集い」開催(3年生対象) 出席者数694名/全体会、学部(学科)懇談会、個別面談(三浦幸平メモリアルホール他)
8月1日	●[学内企業説明会]協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業278社/学生参加者数711名(三浦幸平メモリアルホール)
8月2日	●2015年度教育活動顕彰授賞式(スチューデントホール) 後援会より、教育活動振興支援金として援助(教育活動優秀賞17名)
9月24日~11月26日	●「父母との集い」開催 (大会会場および福岡、松本、岐阜、浜松、金沢、四日市の各会場) ●[学内企業説明会]協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業165社/学生参加者数214名(三浦幸平メモリアルホール)
平成29年 2月15日	●役員懇親会(キャッスルプラザ) 出席者数 役員・評議員64名/大学関係者52名
3月7~10日	●[学内企業説明会]協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業747社/学生参加者数7,591名(三浦幸平メモリアルホール)
13~17日	

資格取得講座・公務員講座補助 11講座563名受講 / 就職対策試験検定料補助 25種2,471名受講

■「父母との集い」実施状況 参加者 2,339名

開催地	会場	開催日	参加者数
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	5月28日(土)	549名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	6月18日(土)	694名
福岡	博多エクセルホテル東急	9月24日(土)	17名
松本	ホテルモンターニュ松本	10月8日(土)	25名
岐阜	岐阜グランドホテル	10月22日(土)	95名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	10月29日(土)	400名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	10月30日(日)	393名
浜松	ホテルクラウンパレス浜松	11月6日(日)	61名
金沢	ホテル金沢	11月12日(土)	51名
四日市	四日市都ホテル	11月26日(土)	54名

■平成28年度 収支報告書(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

収入の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
前年度繰越金	8,213,813	8,213,813	0	
後援会会費	137,075,000	137,075,000	0	新会員2,778名×@50,000、 編入会員5名×@25,000、 △複数在籍者 会費減免 65名×@30,000
雑収入	13,767	11,278	2,489	預金利息
収入合計	145,302,580	145,300,091	2,489	

支出の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
助成金	111,587,984	111,161,539	426,445	
記念事業寄付金	1,000,000	1,000,000	0	記念事業への積立
課外活動支援金	45,000,000	45,000,000	0	課外活動費、ボランティアNPO活動費、医療費等
教育・研究図書支援金	28,000,000	28,000,000	0	教育・研究に係る図書整備に対する支援
就職活動支援金	15,587,984	15,587,984	0	学内企業説明会、就職支援対策費、各種講座費用補助、就職対策検定料補助
学生課外研究支援金	7,000,000	7,000,000	0	「チャレンジサイト」活動への支援
奨学支援金	2,000,000	2,000,000	0	貸費奨学金制度への支援
教育活動振興支援金	1,000,000	573,555	426,445	教育活動顕彰制度に対する支援
学生生活支援金	12,000,000	12,000,000	0	修学サポート・学生相談支援、環境整備等
事業費	24,000,000	20,004,616	3,995,384	
地区別後援会費	12,000,000	9,769,319	2,230,681	「父母との集い」会場費・運営費等
会議費	4,000,000	3,614,897	385,103	役員会・評議員会、役員懇親会
印刷出版費	7,000,000	6,620,400	379,600	後援会報「信賴」作成費等
災害見舞金	1,000,000	0	1,000,000	
事務費	7,220,000	7,061,362	158,638	
通信運搬費	4,200,000	4,248,942	△48,942	後援会報、案内送付費等
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	259,350	40,650	封筒等
消耗品費	250,000	166,412	83,588	コピー用紙、事務用品等
旅費	20,000	660	19,340	交通費
租税公課	0	0	0	印紙代等
雑費	450,000	385,998	64,002	串電・供花、振込手数料、オープンカレッジ補助等
積入金繰入	0	0	0	
定期預金預入	0	0	0	
予備費	※(587,984) 1,412,016		1,412,016	
次年度繰越金	1,082,580	7,072,574	△5,989,994	
支出合計	145,302,580	145,300,091	2,489	

※注記:予備費587,984円は助成金の就職活動支援金に使用し、当該科目の予算額に振り替えた

平成29年度中部大学後援会役員・評議員

顧問

[理事長・総長]
飯吉 厚夫
[学長]
石原 修
[副学長(教育担当)]
杉本 和弘
[学長特別補佐・
教務部長]
足達 義則
[学生部長]
栗濱 忠司
[キャリア部長]
大島 俊一
[法人本部長・学監]
大西 信之
[大学事務局長・
後援会事務局長]
川尻 則夫

会長

神谷 太郎

副会長

天木 幸一
鍋嶋 洋行

監査

寺嶋 敏泰
小澤 寿広
眞浦 秀雄

幹事

佐野 孝之
水野 淑治
宮部 賢正
花枝 直樹
加茂 義浩
熊谷友佳子
松山 弘成
小方 和夫
倉田 一彦
後藤 久也
安江 晃樹
羽澄 直樹
飯伏多喜雄
江口 邦仁
吉沢 和義
原田 啓吏
瀬田 博仁
和多 俊太郎
関 利春
吉田 正法
恒川 雅重
駒田 英之
中野 史朗
島崎 健二
佐藤 泰浩
井上 恵介
浅井 慶生
松永 哲一
前山 佳紀
渡辺 達也
森 慎一

立松 聡
川手 孝浩
細野 秀信
杉山 和永
立松 敬朗
水谷 俊春
高橋 兼雄
梅村 浩一
小川 郁恵
榊原 靖彦
祝 清司
加瀬 明弘
安藤 鋼樹
斎藤 泰広
牧野 良浩
飯沼 昌和
長尾 次史
柴田 康和
貞木 義和
石黒 一郎
岡本 睦達
大島 賢昭
片山 将嗣
大野 浩孝
高田 昌之
森下 聰
稲垣 吉宏
渡瀬 幸治
安永 康史
池田 澄人
岩男 澄人
榊原 博樹
水野 博樹

村田 信行
鈴木 恒彦
田端 勝彦
加藤 康秀
宮地 重徳
井戸田 徹也
中村 賢司
安永 昌紀
落合 芳隆
清水 誠
神野 洋彰
畑 信一
西垣 司
佐野 雅史
小川 昌樹
足立 昭光
駒田 芳光
太田 巖治
和田 昌祥
奥田 博文
山崎 勇
山本 真路
出原 将生
鈴木 一郎
今村 武人
長野 猛
大竹 靖務
前田 保夫
稲垣 勉
藤 直哉
北島 和美
境田 和美

評議員

堀辺 克彦
山口 勝彦
岩田 宗夫
遠藤 友俊
石田 雄幸
小木曾 直浩
下妻 隆
野々山 千春
足立 武仁
望月 宏一
真野 鐘治
植田 和彦
近藤 正意
武儀山 武士
大橋 久志
早瀬 一也
安藤 倉典
片出 良典
川野 美保
加藤 勝典
岩田 富男
山崎 浩明
中島 康彦
藤田 健次
富井 信明
籠橋 雅樹
佐藤 博文
大水 和弘
毛受 光明
横田 義男
大井 潤
大角 隆治

千種 宏幸
小林 達也
細井 昭良
春日井 清隆
高原 裕志
高橋 憲一
明星 一彦
江本 篤夫
天野 秀彦
西田 哲哉
天見 晴雄
谷 泰範
山田 淑子
横井 功
小木曾 好洋
橋本 佳浩
嶋 稔彦
土屋 浩司
石田 琢也
服部 正巳
塚田 耕二
文本 清貴
中島 弘和
山口 功
丹羽 茂
鈴木 康広
大関 温徳
吉川 弘文
宇佐美 良幸
押村 裕司
川尻 智之
國島 博文
服部 博文
堀場 哲明

天野 彦
松下 幹訓
中根 通芳
伊藤 鏡夫
小川 浩二
柴田 敏彦
中野 伸彦
北原 義之
飛田 泰志
吉原 直仁
高橋 仁和
北村 達哉
高橋 秀成
松尾 国雄
吉見 憲一郎
市川 宏
松末 直久
奥村 浩一
打田 貴志
千田 廣孝
高羽 真樹
杉山 浩孝
丹下 和之
井清水 哲児
栗本 修二
宮城 英
服部 正樹
成田 比佐

根来 良和
長瀬 樹成
松山 裕治
坂野 康健
坂岩 毅志
谷脇 岳
西脇 志
大澤 讓

中部大学後援会会則

- 第1条 本会は中部大学後援会と称する。
- 第2条 本会の事務局は中部大学内におく。
- 第3条 本会は中部大学に協力し、大学を後援することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的を達するために、次に掲げる事業を行う。
(1) 大学の教育、研究及び施設設備の拡充
(2) 学生の就職斡旋活動に関する援助
(3) 大学と保護者との連絡・会報の発行
(4) 学生の福利厚生・奨学金援助
(5) 学生の課外教育活動育成に必要な事業・援助
(6) その他本会の目的達成に必要な事業
- 第5条 本会は次の会員をもって組織する。
正会員 中部大学学生の保護者
賛助会員 本会の趣旨に賛助する者
- 第6条 本会に次の役員をおく。
会長 1名 / 副会長 2名又は3名 / 幹事 各学科若干名
監査 3名 / 顧問 若干名
- 第7条 会長、監査は評議員会において会員のうちから選出する。
2 副会長、幹事は会員のうちから会長が委嘱する。
3 顧問は役員会の議を経て会長が委嘱する。
- 第8条 役員は次のとおりとする。
会長は会務を総理し、本会を代表する。
副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
幹事は会長の指示を受け、会務を行う。
監査は本会の事業及び会計の監査にあたる。
顧問は本会の重要事項について会長の諮問に応じ又は助言する。
- 第9条 2 役員は任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
役員は任期満了後でも、後任の役員が就任するまでは、なおその職務を行う。
- 第10条 2 役員会は役員をもって組織し、会長が招集する。
役員会は次の事項を審議決定する。
(1) 事業計画に関する事項 (2) 予算に関する事項
(3) 決算に関する事項 (4) その他会長が必要と認める重要事項
3 役員会は、役員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。

- 第11条 2 本会に評議員会をおき、評議員をもって組織する。
評議員会は毎年1回会長が招集し、次の事項を取り扱うものとする。
(1) 事業計画の承認 (2) 予算、決算の承認
(3) 会長及び監査の選出 (4) 会則の改正
(5) その他役員会において重要と認める事項
3 臨時評議員会は、必要に応じて会長が招集する。
4 評議員会は、評議員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。
5 評議員は会員のうちから別に定める定数基準によって会長が委嘱する。
6 評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第12条 2 本会の経費は会費及び寄付金をもってあてる。
正会員の会費は50,000円とし、子女入学の際に納入する。
ただし、会員の子女が複数人在籍する等の場合には、会費を減免する。
なお、減免の詳細については、別に定める。
3 賛助会員の会費は50,000円以上とし、入会の際に納入する。
- 第13条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第14条 本会の事務局は、庶務、会計の事務にあたる。
- 第15条 本会に地方支部をおくことができる。

[附則]

- (1) この会則は昭和42年4月13日から施行する。
- (2) この会の運用について必要な細則は役員会において別に定める。
- (3) 昭和43年 4月12日 一部改正
- (4) 昭和45年 4月 8日 一部改正
- (5) 昭和46年 4月 8日 一部改正
- (6) 昭和48年 4月 8日 一部改正
- (7) 昭和50年 4月 7日 一部改正
- (8) 昭和50年12月20日 一部改正
- (9) 昭和59年 4月 1日 一部改正
- (10) 昭和61年 4月 1日 一部改正
- (11) 昭和62年 4月 1日 一部改正
- (12) 平成12年 5月27日 一部改正
- (13) 平成28年 5月21日 一部改正



後援会事業最大の
イベントです。
ぜひこの機会に
中部大学へお越しください!!

平成29年度

「父母との集い」ご案内

単位や講義、課外活動や就職など、「父母との集い」は、ご子息・ご息女の大学生活全般を知ることができる絶好の機会です。大学の現状やキャリア支援の解説をはじめ、希望される方には、先生や職員と直接お話しいただける面談の時間も設けています。この機会にぜひご参加いただき、情報入手、情報交換の場としてお役立てください。

大学会場

場所：中部大学

1・2年生の保護者様限定

大学会場は1・2年生の保護者様のみご参加いただけます。また、大学会場は開催日ごとに対象学部が異なります。ご注意ください。

11/11 (土) 対象学部 工学部・経営情報学部・国際関係学部

11/25 (土) 対象学部 人文学部・応用生物学部・生命健康科学部・現代教育学部

プログラム	9:30~	受付	
	10:00~	全体会	・学長あいさつ ・大学生活について ・キャリア支援について
	11:20~	学部(学科)説明会	・教育方針等の説明
	11:50~	学科面談(要申込)	・学科の先生方による個別面談

11:50~

各種相談を
受け付けます

- ・学生生活
- ・就職
- ・留学

当日は昼食を
ご用意いたします。

◆ 上記プログラム終了後、学内各所をご見学いただけます。

地区会場

今年は以下の6会場で開催いたします。お申込みの上、お近くの会場へご参加ください。

<p>広島会場 9月24日(日) ホテルJALシティ広島</p>	<p>浜松会場 10月15日(日) ホテルクラウンパレス浜松</p>	<p>富山会場 10月21日(土) ホテルグランテラス富山</p>	<p>プログラム</p>	10:00~	受付
<p>岐阜会場 10月29日(日) 岐阜グランドホテル</p>	<p>松本会場 11月18日(土) ホテルモンターニュ松本</p>	<p>四日市会場 12月2日(土) 四日市都ホテル</p>		10:30~	全体会
				12:00~	昼食
				12:50~	個別相談

専用ハガキでお申し込みされていない方は、
ご希望の会場・期日を選び、事務局まで至急お申し込みください。

中部大学後援会事務局

TEL.0568-51-4745



キャンパスライフは毎日が刺激的。
仲間との大切な時間やとっておきの笑顔を写真に収めました。





My Campus Life



来春、工学部が8学科体制に 生まれ変わります。



中部大学は地域や企業のニーズに応えるため、2018年4月より工学部を一新することになりました。新しく開設・再編する予定の学科は2学科。宇宙航空産業の集積地である中部地区で期待が高まる、宇宙機・航空機の生産に携わる人材を育成する「宇宙航空理工学科」と、デジタル技術の発展を支える電気・電子・システムの総合的な技術を学ぶ「電気電子システム工学科」です。特に宇宙航空理工学科では、2011年に国際戦略総合特別区域「アジアNO.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の指定を受けた愛知県・岐阜県・名古屋市と連携し、体験しながら学ぶ環境を整えています。こうした新たな2学科を含めた8学科体制で、幅広い知識とより高い専門性を持った人材を育成し、次世代の技術者の輩出を目指していきます。

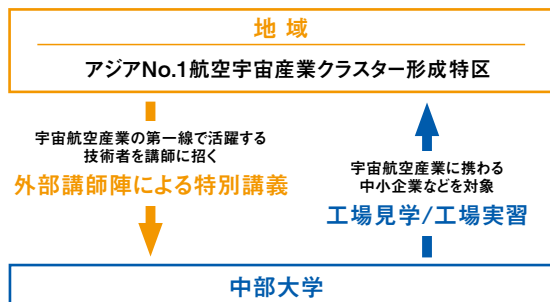
工学部の新8学科体制

- ・機械工学科
- ・電気電子システム工学科 **NEW**
- ・都市建設工学科
- ・建築学科
- ・応用化学科
- ・情報工学科
- ・ロボット理工学科
- ・宇宙航空理工学科 **NEW**

宇宙航空理工学科

宇宙航空産業が集まる立地を生かし、現場に触れる学びを豊富に用意。

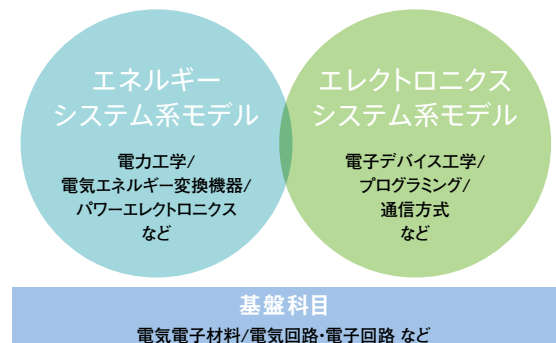
宇宙航空業界が望むものづくりリーダーを目指し、現場での活躍に不可欠な専門知識と創造性を身につけます。大手航空機メーカーをはじめ部品製造や設計を行う中小企業などでの「工場見学」、「工場実習」を実施し、開発や設計・生産の第一線で活躍する技術者の方々に講師に招く「特別講義」も開講。また宇宙航空分野・国際的な広がりに対応できるグローバルな力を身につけます。



電気電子システム工学科

電気+電子+システムの幅広い分野から総合的に掘り下げる。

既存の電気システム工学科と電子情報工学科を統合することで、より幅広い知識を修得できるカリキュラムに。電気・電子・情報技術の基礎を固め、その後、興味を持った分野を“エネルギーシステム系モデル”と“エレクトロニクスシステム系モデル”の履修モデルを例に深く掘り下げていきます。



春日井キャンパス内に、 天体観測所を新設。



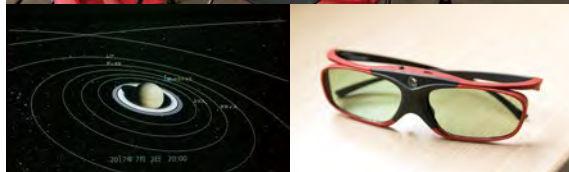
直径4 mの天体観測ドーム



2017年4月、中部大学に宇宙に関する教育・研究組織として、中部大学天文台が発足しました。また5月には、春日井キャンパスに天体観測所が誕生しました。天体観測ドームには、口径30cmの反射望遠鏡、15cmの屈折望遠鏡などを設置。併設するセミナー室には、立体映像を投影できる140インチの3Dプロジェクターを備えるなど、全国的にも珍しい天文教育を念頭に置いた施設となっています。観測所では気象観測装置や今後整備する全天カメラも活用しながら幅広い研究活動を行い、それらの成果を観測機器の開発に生かしていくほか、天文学の授業を全学部対象に実施し、文系の学生にも理解を深めてもらう方針。さらに地域の方に参加していただける天体観測会や天文に関する講演会を開催するなど、広く開かれた天文台を目指していきます。



3Dプロジェクターを備えたセミナー室



3Dメガネ



口径30cmの反射望遠鏡

中部大学キャンパスマップ Campus Map



テレフォンガイド

お問い合わせ内容	担当部署
後援会について <ul style="list-style-type: none"> ●「父母との集い」 	後援会事務局 (渉外課) 0568-51-4745 (直通)
成績・学業に関すること <ul style="list-style-type: none"> ●試験・各種証明書 (成績・在学・卒業・卒業見込) ●その他、就学上の相談 	教務支援課 0568-51-4593 (直通)
学生生活について <ul style="list-style-type: none"> ●休学・退学、住所変更 等 ●アルバイト ●下宿 ●クラブ活動 ●奨学金 (学内) ●日本学生支援機構奨学金 ●学生相談 ●カウンセラー紹介 	学生支援課 0568-51-4697 (直通) 日本学生支援機構奨学金 0568-51-9315 (直通)
就職について <ul style="list-style-type: none"> ●資格取得講座 ●インターンシップ ●学内企業説明会 	学生相談室 0568-51-9843 (直通) キャリア支援課 0568-51-4184 (直通)
学費・その他の納付金について 	会計課 0568-51-3018 (直通)
入学試験について 	広報課 入試課 ※入試情報ホットライン 0120-873941 (直通)
国際交流 (留学) について 	国際センター 0568-51-4694 (直通)
生涯学習に関すること <ul style="list-style-type: none"> ●公開講座 ●オープンカレッジ ●サテライトカレッジ 	エクステンションセンター 0568-51-4392 (直通)
中部大学音楽祭・キャンパスコンサートについて 	渉外課 0568-51-5250 (直通)

中部大学 / 代表番号 ▶ 0568-51-1111

中部大学ホームページもご利用ください。 <https://www.chubu.ac.jp/>

住所変更について

住居移転、町名変更などにより住所が変更された場合は、学生支援課へ「保証人氏名・住所等変更届」をご提出くださいますようお願いいたします。